

令和 4 (2022) 年度

学生募集要項

入学試験日程

修士課程

入試種別	出願期間【締切日郵送必着】	試験日	合格発表日
学内選考*	令和 3 年 7 月 1 日(木)～7 月 7 日(水)	7 月 17 日(土)	7 月 21 日(水)
社会人特別選抜			
一般選抜Ⅰ期	令和 3 年 9 月 9 日(木)～9 月 16 日(木)	10 月 2 日(土)	10 月 7 日(木)
外国人留学生入学試験Ⅰ期			
一般選抜Ⅱ期	令和 4 年 1 月 12 日(水)～1 月 19 日(水)	2 月 19 日(土)	2 月 25 日(金)
外国人留学生入学試験Ⅱ期			

*学内選考は出願書類のみ窓口提出可（日曜および祝日を除く。受付時間は事務窓口取扱時間に準じる。）

博士後期課程

入試種別	出願期間【締切日郵送必着】	試験日	合格発表日
一般選抜	令和 4 年 1 月 12 日(水)～1 月 19 日(水)	2 月 19 日(土)	2 月 25 日(金)

- 出願に際しては、「出願書類所定用紙」を本学ホームページよりダウンロード、プリントアウトし、必要事項を記入のうえ、その他必要な書類とあわせて出願期間内に提出してください。
- 新型コロナウイルス感染症の感染状況によっては、記載されている日程および選考方法に変更が生じる場合があります。変更の際は隨時本学ホームページでお知らせします。
- 入学試験当日は、感染症予防対策のためマスクの着用をお願いします。

オープンキャンパス・進学説明会

- ・オープンキャンパスで、大学院入試に関する個別相談を行います。
- ・専攻が主催する進学説明会を別途行います。

※日程等の詳細は、本学ホームページ「大学院進学相談会」（右記QRコードもしくは
https://www.otsuma.ac.jp/admissions/admission_event/graduate_counseling/）
にてご確認ください。



※オープンキャンパスの開催日時等は、新型コロナウイルス感染症の影響などで変更になる場合があります。
最新の情報は、本学ホームページで確認してください。

※個別相談・質問はメールでも受け付けています。

入試グループ（千代田） gs.nyushi@ml.otsuma.ac.jp



大妻女子大学大学院
人間文化研究科

目 次

アドミッション・ポリシー 2

共通

人間文化研究科入学試験日程 / 問い合わせ先 4
個別の入学資格審査 5
障がい等のある方への受験・修学上の配慮について /
合格発表/入学手続/入学辞退 6
入学手続時納入金 7
学生寮 / 災害により被災した入学志願者に対する
特別措置について / 私費外国人留学生の学生納付金
減免制度 9
コンビニエンスストアでの入学検定料の納入方法 10

修士課程（学内選考）

趣旨 / 入学者選抜の基本方針 / 募集人員 / 出願要件 /
選考方法 / 試験科目および試験日時 11
出願書類 12
出願上の注意 / 受験票 / 試験場および出願先 / 受験に関する注意事項 13

修士課程（社会人特別選抜）

趣旨 / 入学者選抜の基本方針 / 募集人員 / 出願要件 14
選考方法 / 試験科目および試験日時 / 出願書類 15
出願上の注意 / 受験票 / 試験場および出願先 / 受験に関する注意事項 17
その他 18

修士課程（一般選抜Ⅰ期・Ⅱ期）

入学者選抜の基本方針 / 募集人員 / 出願要件 / 選考方法 19
試験科目および試験日時 / 受験に関する注意事項 20
出願書類 21
出願上の注意 22
受験票 / 試験場および出願先 23

修士課程（外国人留学生入学試験Ⅰ期・Ⅱ期）

入学者選抜の基本方針 / 募集人員 / 出願要件 / 選考方法 24
試験科目および試験日時 / 受験に関する注意事項 25
出願書類 26
出願上の注意 27
受験票 / 試験場および出願先 28

博士後期課程（一般選抜）

入学者選抜の基本方針 / 募集人員 / 出願要件 29
選考方法 / 試験科目および試験日時 / 受験に関する注意事項 30
出願書類 31
出願上の注意 / 受験票 / 試験場および出願先 32
令和4年度入試実施における
新型コロナウイルス感染症対応について 33

キャンパス案内

個人情報の取り扱いについて

出願書類により得られた個人情報は、出願書類に関する問い合わせ、本学の入学者選抜および合否
に関する連絡、統計調査に使用します。

なお、個人情報のデータ処理等については、外部に業務を委託することがあります。その際は本
学が責任をもって監督・管理いたします。

不測の事態が起きた場合の対応について

不測の事態が起きた場合の対応は、本学ホームページよりお知らせします。
大妻女子大学ホームページ <https://www.otsuma.ac.jp/>
問い合わせ窓口 入試グループ（千代田）TEL (03) 5275-0404

アドミッション・ポリシー（入学者の受け入れに関する方針）

人間文化研究科

大妻女子大学大学院は、すでに修得した知識や技術をより一層深めて、広く社会と専門領域に貢献する意欲の高い人、また、多様な経験や独創的な研究課題をもった人を幅広く求めている。各専攻が求める人は、以下のとおりである。

1. 人間生活科学専攻は、環境、衣、食、住、行動、子育て、心理、健康などの人間生活に関わる実践的な研究を通じて、高度な職業能力を身につけたい人。
2. 言語文化学専攻は、言葉と文化を深く研究する中で、自己を形成し、広く社会に貢献していくとする意欲を強くもっている人。
3. 現代社会研究専攻は、現代におけるエイジングおよびケア、生きづらさ・暴力とジェンダーに関わる社会問題、情報やコミュニケーションの歴史的な展開およびその仕組みに関わる問題を、基本から応用まで真剣に学びたい人。
4. 臨床心理学専攻は、さまざまな臨床領域において適切な援助、介入および研究のできる専門家になろうという志を強く持ち、共感的・理解および論理的思考のできる、社会的スキルを備えた人。

修士課程

人間生活科学専攻

人間生活科学専攻は、人間生活に関わるさまざまな企業や研究所、行政機関などの高度な職業能力を必要とする分野において活躍するために不可欠の基礎的な素養と応用的能力を涵養（かんよう）することを目的としている。この専攻は健康・栄養科学、生活環境学、保育・教育学の各専修からなる。各専修では複数の専修にまたがる問題についても学際的に探求できる人材を視野に入れており、次のような志望者を望んでいる。

- (1) 環境・衣・食・住・行動・子育て・心理・健康などの人間生活に関わる研究を通じて高度な職業能力を身につけたい人
- (2) 生活者として生活素材に興味をもち、それらの研究・開発の専門家を目指す人
- (3) 人間の発達と行動のダイナミズムを研究し、その研究成果と得られた専門的能力を職業人として活かしたい人
- (4) 発育・発達と臨床の視点から、子どもや子どもの文化、子育てについて理解を深め、障害を支援することに携わりたい人
- (5) 職業に就きながら、生活科学に関する実践的な研究を通じて、高度な職業人としての能力を高めたい人

言語文化学専攻

言語文化学専攻は、言語と文学として結実する人間のあり様に、さらに文化的な視点をまじえた複層的な事象を研究の対象としている。具体的な対象や領域は、自然発生的で単純にみえるものから技巧が加えられた精緻なもの、静的なものから動的なものまでさまざまである。なにがときほぐされ明らかになるか、それはどのような問い合わせを発するかによる。問い合わせ、そして答えをまとめる技法を身につけることで、成果を世に問うことができる。そして成果だけでなく、問い合わせ、答えのまとめ方も社会の共有財産となる。みずみずしい感性をもち、ことばと文化を深く研究する中で自己を形成し、広く社会に貢献していくとする以下のような強い意志の持主を望んでいる。

- (1) 日本文学や日本語を深く研究したい人
- (2) 日本文学や日本語の深い理解力を身につけたい人
- (3) 日本語の実践力を高めたい人
- (4) 日本の歴史や文化を文学から考え方したい人
- (5) 知的で洗練された英語が読める英語のエキスパートを目指す人
- (6) 外国語習得理論を深く理解し、専門性の高い英語教員を目指す人
- (7) 言語学的な観点から英語のしくみと働きを知り、高度な英語のコミュニケーションに役立てたいと思っている人
- (8) 文学作品の専門的研究を通して人間や社会、文化のあり方について理解を深めたいと考えている人
- (9) 国際的視野で問題発見、問題解決に取り組みたい人
- (10) 自らの興味に基づく研究により、本質を見抜く能力を身につけたい人
- (11) 仮説を立て論証する研究能力を身につけ、実務に活かしたい人
- (12) 本質を見えた説得力ある提案ができるようになりたい人

現代社会研究専攻

現代社会研究専攻は、現代社会そのものを動かしていく重要な要因となる情報通信技術が引き起こす多様な現象を主たる研究対象とする情報コミュニケーション専修と、現代の深刻な社会問題の背景に潜在しているジェンダーとエイジングに関わる問題を対象とする臨床社会学専修から構成されているため、次のような人を望んでいる。

- (1) 現代社会の動態について、社会科学の観点から考え方とする意欲をもっている人
- (2) 現代の情報通信技術のあり方について、根本的に再検討しようとする意欲をもっている人
- (3) 現代社会におけるジェンダー問題が引き起こす社会現象に関心をもっている人
- (4) 現代の人々の生と死の問題が引き起こす社会現象に関心をもっている人
- (5) 大学院での専門的な学習成果を現実社会の中で活用したいとする意欲をもっている人
- (6) 実際に、現代社会の中で活用している自己の職業能力を今以上に向上させたい人

臨床心理学専攻

科学的思考と臨床的な態度を身につけ、臨床心理学的アセスメント、心理面接、地域援助の理論と技法を修得し、「保健医療」「福祉」「教育」「司法・犯罪」「産業・労働」などさまざまな領域で、適切な援助、介入及び研究のできる心理臨床の専門家を養成するため、次のような人を望んでいる。

- (1) 基礎的な心理学の知識を備え、論理的思考のできる人
- (2) 共感的・理解のできる人
- (3) 成熟した社会的スキルを備えた人

〈博士後期課程〉

人間生活科学専攻

人間生活科学専攻は、生活の主体である人間と生活に関するさまざまな分野を対象として、研究者として自立した研究活動を行うのに必要な高度の能力及びその基礎となる豊かな学識を養うことを目的としている。人間生活科学専攻には、健康・栄養科学、生活環境学、保育・教育学の領域があり、それぞれの領域または、複数の領域にまたがる問題について生活する人間という立場から総合的な研究も行うため、次のような人を望んでいる。

- (1) 自立した研究者としての必要な基礎学力と研究に対する熱意を有する人
- (2) 自己の研究と社会の関係に深い関心をもつ人、すなわち、人間の生態、環境、行動、心理などについて研究する人
- (3) 修士課程を修了し、あるいはこれと同等の学力を有する人で、本学の人間生活科学の各領域に深い関心をもち、研究意欲をもつ人
- (4) 職業に就きながら、上記(1)・(2)に関連した研究を行い、自己の能力を高めていきたい人

言語文化学専攻

言語文化学専攻修了者は、文学・言語・文化を中心とした専門性、文学教育・言語教育や国際文化・日本文化に対する知見、国際的視野に立つ多文化理解力とコミュニケーション能力などを保持した人材が社会から求められているため、学校教育現場のみならず、社会教育にかかわる諸機関、出版・放送などのメディア関係での活躍が期待できる。そのような人材を養成するために、次のような人を望んでいる。

- (1) 日本文学や日本語を専門的に研究したい人
- (2) 日本の文化や歴史を文学から専門的に研究したい人
- (3) 日本文学や日本語に対する深い専門性をもって国際的に活躍したい人
- (4) 英語を言語学的観点から科学的・体系的に研究したい人
- (5) 英語文学作品やその他のさまざまなテキストを文化的・社会的文脈の中で読み解く能力をもち、文体的感性を高めたい人
- (6) 言語学や文学の素養を生かし、英語教育を多角的に研究したい人
- (7) 異文化コミュニケーションおよび国際メディア・コミュニケーションに関する高度な研究能力を身につけたい人
- (8) 国際的視野から日本文化を捉え、最新の比較文化の理論を踏まえて独創的な研究を推し進めたい人
- (9) 仮説を立て論証する研究能力を駆使して、本質を具えた説得力ある提案ができるようになりたい人

令和4年度 人間文化研究科入学試験日程

◆修士課程

専攻	入試種別			
	学内選考	社会人特別選抜	一般選抜Ⅰ期・Ⅱ期	外国人留学生 入学試験Ⅰ期・Ⅱ期
人間生活科学専攻	○	○	○	○
言語文化学専攻	○	○	○	○
現代社会研究専攻	○	○	○	○
臨床心理学専攻	○	—	○	○

入試種別	出願期間【締切日郵送必着】	試験日	合格発表日	入学手続締切日
学内選考*	令和3年 7月1日(木)～7月7日(水)	7月17日(土)	7月21日(水)10:00～	7月29日(木)
社会人特別選抜				
一般選抜Ⅰ期	令和3年 9月9日(木)～9月16日(木)	10月2日(土)	10月7日(木)10:00～	10月13日(水)
外国人留学生 入学試験Ⅰ期				
一般選抜Ⅱ期	令和4年 1月12日(水)～1月19日(水)	2月19日(土)	2月25日(金)10:00～	3月3日(木)
外国人留学生 入学試験Ⅱ期				

*学内選考は出願書類のみ窓口提出可（日曜および祝日を除く。受付時間は事務窓口取扱時間に準じる。）

◆博士後期課程

専攻	入試種別			
	一般選抜			
人間生活科学専攻	○			
言語文化学専攻	○			
入試種別	出願期間【締切日郵送必着】	試験日	合格発表日	入学手続締切日
一般選抜	令和4年 1月12日(水)～1月19日(水)	2月19日(土)	2月25日(金)10:00～	3月3日(木)

受験希望者は、本学ホームページに掲載されている授業科目の概要等を熟読し、志望専攻・専修の特徴についてよくご理解のうえ、出願してください。

問い合わせ先

【主な履修地および各専攻・専修問い合わせ先一覧】

千代田キャンパス

人間生活科学専攻【修士課程 博士後期課程】	
健康・栄養科学専修	human.life.sciences @ml.otsuma.ac.jp
生活環境学専修	
保育・教育学専修	

言語文化学専攻【修士課程 博士後期課程】	
日本文学専修	TEL (03)5275-6028
英語文学・ 英語教育専修	TEL (03)5275-6068
国際文化専修	TEL (03)5275-6116

現代社会研究専攻【修士課程】※1	
情報コミュニケーション専修	TEL (042)372-9970

※1 一部多摩キャンパスでの開講科目があります。

多摩キャンパス

現代社会研究専攻【修士課程】※2	
臨床社会学専修	TEL (042)372-9970
臨床心理学専攻【修士課程】 第一種「臨床心理士」受験資格認定	TEL (042)372-9970

※2 一部千代田キャンパスでの開講科目があります。

【事務部署へのメールでの問い合わせ先】

入試グループ（千代田） gs.nyushi@ml.otsuma.ac.jp

個別の入学資格審査

各入試方法の出願要件を確認し、個別の入学資格審査が必要な方は、以下の申請期間前に入試グループ（千代田）に申し出てください。

申請書類は封入する封筒の表面に「審査申請書類在中」と朱書きのうえ、必ず簡易書留速達またはレターパックプラスで郵送し、期日までに到着するよう手続してください。

申請期間に必要書類をすべて提出できない場合は、申請を認めません。

(1) 申請期間

修士課程	社会人特別選抜	令和3年6月1日(火)～6月15日(火)
	一般選抜Ⅰ期	
	外国人留学生入学試験Ⅰ期	
修士課程	一般選抜Ⅱ期	令和3年11月24日(水)～12月2日(木)
	外国人留学生入学試験Ⅱ期	
博士後期課程	一般選抜	

(2) 申請書類について

博士後期課程一般	修士課程			必要書類 ●：必須 ○：該当するものがあれば提出	備考
	社会人	一般Ⅰ・Ⅱ期	外国人留学生Ⅰ・Ⅱ期		
●	●	●	●	入学資格審査申請書（本学所定用紙）	本学所定用紙は、入試グループ（千代田）にご請求ください
●	●	●	●	学業成績証明書（最終出身学校のもの・巻封）	
●	●	●	●	卒業／修了（見込）証明書（最終出身学校のもの）	
●	●	●	●	希望研究課題とその内容 1部	
	注1	注1	注1	卒業論文の要旨 またはそれに代わる小論文の要旨 1部	
● 注2				修士論文の要旨 またはそれに代わる論文の要旨 5部	出願時にも必要な書類です 作成方法等は、各入試方法の「出願書類」を参照してください
● 注2				修士論文（写） またはそれに代わる論文（写）2部	
			●	日本語能力証明書	
○	○	○	○	①「学位証書」を認証した書類 ②「卒業証明書」および「成績証明書」を認証した書類	
○	○	○	○	単位を修得した科目内容がわかるシラバス	コピー可
○	○	○	○	取得している資格の証明書	
○	○	○	○	他大学大学院において、個別の入学資格審査による認定を受けた者は、認定を受けたことを証明する書類	コピー可
○	○	○	○	その他専攻が求める書類	

注1 出願時に卒業論文作成中の方は「卒業論文の構想」を1部提出してください。

卒業論文がない方はそれに代わる小論文を、そのいずれもない方は、「卒業論文／小論文なし」と記入したA4用紙を提出してください。

注2 修士論文を持たない場合は学会等に発表した論文の要旨5部と写し2部を提出してください。

障がい等のある方への受験・修学上の配慮について

入試種別	申出締切
修士課程	学内選考
	社会人特別選抜
	一般選抜Ⅰ期
	外国人留学生入学試験Ⅰ期
	一般選抜Ⅱ期
	外国人留学生入学試験Ⅱ期
博士後期課程	一般選抜

疾病、負傷や障がい等のため、受験上および修学上、特別な配慮を希望する場合は、申出締切日までに、必ず入試グループ(千代田)までご相談ください。また、それ以降に事故で負傷した方等についても、同様に配慮することができますので、速やかに本学に申し出てください。

なお、入学後のカリキュラムの履修および各種プログラムへの参加が困難な場合がありますので、必要に応じて面談をさせていただくことがあります。

受験・修学上の配慮については、場合によってはご希望に添えないこともありますので、予めご了承ください。
【連絡先】入試グループ(千代田) TEL (03)5275-0404

合格発表

(1) 合格発表日

4ページの「人間文化研究科入学試験日程」表を参照してください。

(2) 合格発表方法

以下の2通りの方法で行います。

① インターネット合格発表

本学ホームページのトップページ「TOPICS 大妻女子大学からのお知らせ」にて発表します。

発表期間は合格発表日時から24時間です。

② 合格者への通知送付

合格者には、発表日に合格通知書および入学手続書類を郵送します。手元に届くのは多くの場合、合格発表日の翌日以降となります。送付先は日本国内の住所に限ります。

※ 発表内容の見間違い・合格通知書の未着等を理由とした入学手続期間の延長は認めません。

※ 電話等による合否結果の問い合わせには応じません。

※ 合格通知書の氏名について、電算処理において表記できない文字を置き換える、あるいはひらがな等で表記する場合がありますのでご了承ください。

入学手続

詳細は、合格者に交付する「入学手続の手引」をご確認ください。

納入した入学金および入学手続書類は、いかなる事情があっても返還しません。

(1) 入学手続時納入金

「入学手続の手引」に従って、入学手続期間内に入学手続時納入金を納入してください。(入学手続締切日は4ページの「人間文化研究科試験日程」の表を参照してください)

① 手続締切日までに日本国内の金融機関の窓口から電信扱いで振り込んでください。ゆうちょ銀行・郵便局、インターネット、ATMからの振り込みはできません。

② 手続締切日までに本学の指定口座に送金されていない場合は、棄権とみなします。

③ 手続締切日に振り込む場合は、取り扱いが当日扱いとなるよう手続をしてください。

④ 入学する専攻・専修により入学手続時納入金合計が異なります。7~9ページの表を参考にしてください。
令和4年度入学手続時納入金については決定次第(8月以降)、本学ホームページでお知らせします。

(2) 入学手続書類

「入学手続の手引」に従って、手続期間内に簡易書留速達またはレターパックプラスで郵送してください。

入学辞退

入学手続時納入金を納入した方が、やむを得ない事情により入学を辞退する場合、本学所定の手続を令和4年3月31日(木)までに行えば、入学金以外の入学手続時納入金を返還します。

○ 入学手続時納入金（参考：令和3年度入学手続時納入金）

※令和4年度人間文化研究科の入学手続時納入金については、決定次第（8月以降）、本学ホームページでお知らせします。

◆修士課程（学内選考／一般選抜／外国人留学生入学試験）

区分	専攻		人間生活科学専攻		言語文化学専攻		現代社会研究専攻		臨床心理学専攻		備 考
	本学卒業 (見込)者	左記以外									
入学金	円 0	円 150,000	入学時のみ								
授業料	277,500	277,500	257,500	257,500	267,500	267,500	267,500	267,500	267,500	267,500	前期分（後期分は前期と同額）
教育充実費	100,000	100,000	100,000	100,000	100,000	100,000	100,000	100,000	100,000	100,000	前期分（後期分は前期と同額）
保健費	2,700	2,700	2,700	2,700	2,700	2,700	2,700	2,700	2,700	2,700	年額
千鳥会費	10,800	10,800	10,800	10,800	10,800	10,800	10,800	10,800	10,800	10,800	年額
学生教育研究災害傷害保険料	1,400	1,400	1,400	1,400	1,400	1,400	1,400	1,400	1,400	1,400	入学時のみ
学生教育研究賠償責任保険料									680	680	入学時のみ
大妻コタカ記念会会費			20,000		20,000		20,000			20,000	入学時のみ
入学手続時納入金合計	392,400	562,400	372,400	542,400	382,400	552,400	383,080	553,080			

<参考>

1年次後期分	377,500	377,500	357,500	357,500	367,500	367,500	367,500	367,500	例年9月に納入
--------	---------	---------	---------	---------	---------	---------	---------	---------	---------

2年次の納入金

授業料および教育充実費	775,000	775,000	735,000	735,000	755,000	755,000	755,000	755,000	年額
その他の納入金	13,500	13,500	13,500	13,500	13,500	13,500	13,500	13,500	毎年度若干の変動の可能性あり

◆修士課程（社会人特別選抜）

長期履修学生制度を出願時に希望した方は、合格通知書により適用を認められた履修年数欄の入学手続時納入金合計となります。

区分	人間生活科学専攻						備 考	
	2年（通常）		3年履修		4年履修			
	本学卒業者	左記以外	本学卒業者	左記以外	本学卒業者	左記以外		
入学金	円 0	円 150,000	円 0	円 150,000	円 0	円 150,000	入学時のみ	
授業料	277,500	277,500	187,000	187,000	140,000	140,000	前期分（後期分は前期と同額）	
教育充実費	100,000	100,000	68,350	68,350	51,250	51,250	前期分（後期分は前期と同額）	
保健費	2,700	2,700	2,700	2,700	2,700	2,700	年額	
千鳥会費	10,800	10,800	10,800	10,800	10,800	10,800	年額	
学生教育研究災害傷害保険料	1,400	1,400	2,100	2,100	2,650	2,650	入学時のみ	
大妻コタカ記念会会費			20,000		20,000		20,000	
入学手続時納入金合計	392,400	562,400	270,950	440,950	207,400	377,400		

<参考>

1年次後期分	377,500	377,500	255,350	255,350	191,250	191,250	例年9月に納入
--------	---------	---------	---------	---------	---------	---------	---------

2年次の納入金

授業料および教育充実費	775,000	775,000	509,700	509,700	382,500	382,500	年額
その他の納入金	13,500	13,500	13,500	13,500	13,500	13,500	毎年度若干の変動の可能性あり

3年次の納入金

授業料および教育充実費			509,600	509,600	382,500	382,500	年額
その他の納入金			13,500	13,500	13,500	13,500	毎年度若干の変動の可能性あり

4年次の納入金

授業料および教育充実費				382,500	382,500	年額
その他の納入金				13,500	13,500	毎年度若干の変動の可能性あり

区分	言語文化学専攻						備 考	
	2年(通常)		3年履修		4年履修			
	本学卒業者	左記以外	本学卒業者	左記以外	本学卒業者	左記以外		
入学金	円 0	円 150,000	円 0	円 150,000	円 0	円 150,000	入学時のみ	
授業料	257,500	257,500	173,500	173,500	130,000	130,000	前期分(後期分は前期と同額)	
教育充実費	100,000	100,000	68,350	68,350	51,250	51,250	前期分(後期分は前期と同額)	
保健費	2,700	2,700	2,700	2,700	2,700	2,700	年額	
千鳥会費	10,800	10,800	10,800	10,800	10,800	10,800	年額	
学生教育研究災害傷害保険料	1,400	1,400	2,100	2,100	2,650	2,650	入学時のみ	
大妻コタカ記念会会費		20,000		20,000		20,000	入学時のみ	
入学手続時納入金合計	372,400	542,400	257,450	427,450	197,400	367,400		

<参考>

1年次後期分	357,500	357,500	241,850	241,850	181,250	181,250	例年9月に納入
--------	---------	---------	---------	---------	---------	---------	---------

2年次の納入金

授業料および教育充実費	735,000	735,000	483,700	483,700	362,500	362,500	年額
その他の納入金	13,500	13,500	13,500	13,500	13,500	13,500	毎年度若干の変動の可能性あり

3年次の納入金

授業料および教育充実費			482,600	482,600	362,500	362,500	年額
その他の納入金			13,500	13,500	13,500	13,500	毎年度若干の変動の可能性あり

4年次の納入金

授業料および教育充実費				362,500	362,500	年額
その他の納入金				13,500	13,500	毎年度若干の変動の可能性あり

区分	現代社会研究専攻						備 考	
	2年(通常)		3年履修		4年履修			
	本学卒業者	左記以外	本学卒業者	左記以外	本学卒業者	左記以外		
入学金	円 0	円 150,000	円 0	円 150,000	円 0	円 150,000	入学時のみ	
授業料	267,500	267,500	180,000	180,000	135,000	135,000	前期分(後期分は前期と同額)	
教育充実費	100,000	100,000	68,350	68,350	51,250	51,250	前期分(後期分は前期と同額)	
保健費	2,700	2,700	2,700	2,700	2,700	2,700	年額	
千鳥会費	10,800	10,800	10,800	10,800	10,800	10,800	年額	
学生教育研究災害傷害保険料	1,400	1,400	2,100	2,100	2,650	2,650	入学時のみ	
大妻コタカ記念会会費		20,000		20,000		20,000	入学時のみ	
入学手続時納入金合計	382,400	552,400	263,950	433,950	202,400	372,400		

<参考>

1年次後期分	367,500	367,500	248,350	248,350	186,250	186,250	例年9月に納入
--------	---------	---------	---------	---------	---------	---------	---------

2年次の納入金

授業料および教育充実費	755,000	755,000	496,700	496,700	372,500	372,500	年額
その他の納入金	13,500	13,500	13,500	13,500	13,500	13,500	毎年度若干の変動の可能性あり

3年次の納入金

授業料および教育充実費			496,600	496,600	372,500	372,500	年額
その他の納入金			13,500	13,500	13,500	13,500	毎年度若干の変動の可能性あり

4年次の納入金

授業料および教育充実費				372,500	372,500	年額
その他の納入金				13,500	13,500	毎年度若干の変動の可能性あり

◆博士後期課程（一般選抜）

専攻 区分	人間生活科学専攻		言語文化学専攻		備考
	本学修了（見込）者・ 本学卒業者	左記以外	本学修了（見込）者・ 本学卒業者	左記以外	
入学金	円 0	円 150,000	円 0	円 150,000	入学時のみ
授業料	227,500	227,500	207,500	207,500	前期分（後期分は前期と同額）
教育充実費	100,000	100,000	100,000	100,000	前期分（後期分は前期と同額）
保健費	2,700	2,700	2,700	2,700	年額
千鳥会費	10,800	10,800	10,800	10,800	年額
学生教育研究災害傷害保険料	2,100	2,100	2,100	2,100	入学時のみ
大妻コタカ記念会会費		20,000		20,000	入学時のみ
入学手続時納入金合計	343,100	513,100	323,100	493,100	

<参考>

1年次後期分	327,500	327,500	307,500	307,500	例年9月に納入
--------	---------	---------	---------	---------	---------

2年次の納入金

授業料および教育充実費	675,000	675,000	635,000	635,000	年額
その他の納入金	13,500	13,500	13,500	13,500	毎年度若干の変動の可能性あり

3年次の納入金

授業料および教育充実費	695,000	695,000	655,000	655,000	年額
その他の納入金	13,500	13,500	13,500	13,500	毎年度若干の変動の可能性あり

- ア 修士課程の本学卒業（見込）者とは、大妻女子大学および大妻女子大学短期大学部卒業（見込）者です。
博士後期課程の本学修了（見込）者・本学卒業者とは、大妻女子大学大学院修士課程修了（見込）者・大妻女子大学および大妻女子大学短期大学部卒業者です。
- イ 実験・実習にかかる費用（材料費、実習費等）は入学後実費を納入していただきます。
- ウ 修士課程の大妻コタカ記念会（同窓会）会費は、修士課程入学時から10年間分の会費です。
博士後期課程の大妻コタカ記念会（同窓会）会費は、博士後期課程入学時から10年間分の会費です。
- エ 斜線部分は、既に納入済みのためあるいは納入不要のため徴収しないことを示します。

学生寮

本学では、学生寮を用意しています。

詳細については、学生支援グループ（千代田）にお問い合わせください。

学生支援グループ（千代田）平日 8:30～16:40 TEL (03) 5275-6071

災害により被災した入学志願者に対する特別措置について

本学では、大規模自然災害で被災した入学志願者に対して、入学検定料や入学金の免除措置を講じています。

各入学試験日から遡り、1年前までの期間に生じた災害で、本学が指定する地域に居住していた方が対象になります。
対象となる災害・地域や申請方法、適用条件等は本学ホームページに掲載いたしますので、ご確認ください。

ご不明な点については、入試グループ（千代田）までお問い合わせください。

私費外国人留学生の学生納付金減免制度

私費外国人留学生（国費外国人留学生及び外国政府派遣留学生は除く。）のうち、「出入国管理及び難民認定法」に定められる「留学」の在留資格を取得できる者で、経済的に困難な事情のある者については、特別の審査を経て学生納付金を減免することができます。

学生納付金の減免申請が認められた場合、減免額は学生納付金（入学金、授業料、教育充実費）の全額または半額となります。本学大学院に入学を許可された者で減免を認められた者は、指定の期日までに入学金および前期分の授業料・教育充実費を全額納入する必要がありますが、全額免除された者は前期中にその全額が返金され、半額減額された者はその半額が返金されます。なお、減免の期間は、修士課程に入学を許可された者については2年、博士後期課程に入学を許可された者については3年を限度とします。

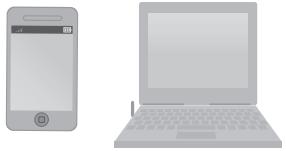
学生納付金減免申請希望の有無を、入学願書の所定の欄に記入してください。減免申請等については、国際交流支援グループ（千代田）にお問い合わせください。

国際交流支援グループ（千代田）平日 8:30～16:40 TEL (03) 5275-6310

大妻女子大学大学院 コンビニエンスストアでの入学検定料の納入方法

入学検定料はコンビニエンスストア「セブン-イレブン」「ローソン」「ミニストップ」「ファミリーマート」で24時間いつでも納入が可能です。

① Webで事前申込み



画面の指示に従って必要事項を入力し、
お支払いに必要な番号を取得してください。

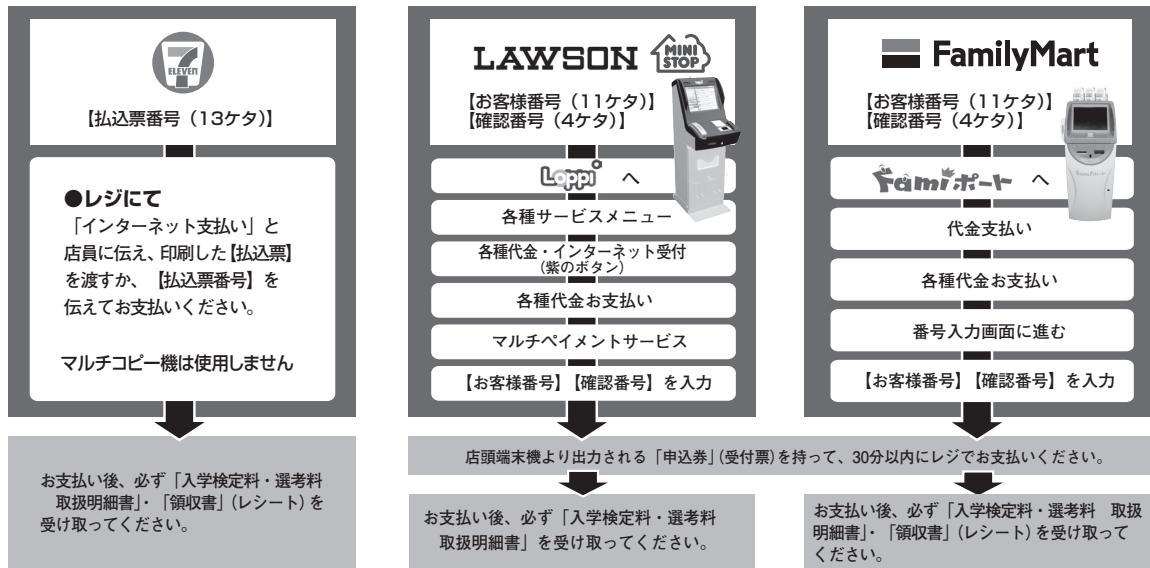
<https://e-shiharai.net/>

※番号取得後に入力ミスに気づいた場合はその番号では支払いを行なわず、
もう一度入力し直して、新たな番号を取得してお支払いください。
支払い期限内に代金を支払わなかった入力情報は、自動的にキャンセルされます。

本学HP
からも
アクセス
できます！



② コンビニでお支払い

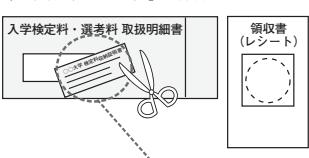


③ 出願

「入学検定料・選考料 取扱明細書」の「収納証明書」部分を切り取り、入学願書の所定欄に貼る。

●セブン-イレブン ●ファミリーマート

「入学検定料・選考料 取扱明細書」の収納証明書部分を切り取る。
「領収書（レシート）」は保管。



入学願書に貼付する「収納証明書」部分

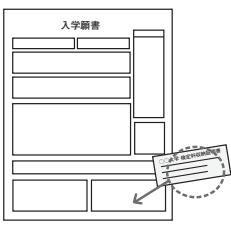
●ローソン ●ミニストップ

「入学検定料・選考料 取扱明細書」の収納証明書部分を切り取る。
「取扱明細書兼領収書」は保管。



入学願書に貼付する「収納証明書」部分

「収納証明書」を入学願書の所定の欄に貼付。封筒に必要書類を入れ、郵便局窓口へ。



※「収納証明書」を糊付けする際には、糊本体の注意書きに「感熱・感圧紙などを変色させる場合があります」と記載されている糊は使用しないでください。「収納証明書」が黒く変色する恐れがあります。

■入学検定料の納入期間

修士課程 学内選考・社会人特別選抜	令和3年6月28日(月)～7月 7日(水)
修士課程 一般選抜I・外国人留学生入学試験I期	令和3年9月 6日(月)～9月16日(木)
修士課程 一般選抜II・外国人留学生入学試験II期	令和4年1月 9日(日)～1月19日(水)
博士後期課程 一般選抜	

■注意事項

- 納入期間をご確認のうえ、締切に間に合うよう十分に余裕をもって手続きをしてください。
- 支払最終日の「Webサイトでの申込み」は23:00まで、店頭端末機の操作は23:30までです。
- 一度お支払いされた入学検定料は返金できません。
- 取扱いコンビニ、支払い方法は変更になることがあります。
変更された場合は、Webサイトにてご案内いたします。

「コンビニでの入学検定料納入」についてのお問い合わせは、コンビニ
店頭ではお答えできません。詳しくはWebサイトでご確認ください。

<https://e-shiharai.net/>

修士課程 学内選考

趣旨

研究者や高度専門職業人、女子高等教育の後継者等を目指す本学学部生の大学院進学を支援する。

入学者選抜の基本方針

本学学部での学業成績および本学教員の推薦に基づき、学力試験を免除し、提出された書類および各専修のアドミッション・ポリシーに準拠した口述試験等の結果を総合して評価する。

募集人員（男女共修）

研究科	専攻・専修	募集人員
人間文化研究科	人間生活科学専攻	定員 12 名のうち若干名
	健康・栄養科学専修	
	生活環境学専修	
	保育・教育学専修	
	言語文化学専攻	定員 8 名のうち若干名
	日本文学専修	
現代社会研究専攻	英語文学・英語教育専修	
	国際文化専修	
	情報コミュニケーション専修	定員 6 名のうち若干名
	臨床社会学専修	
	臨床心理学専攻	定員 6 名のうち若干名

出願要件

以下(1)～(4)の要件を全て満たしている者

- (1) 令和 4 年 3 月大妻女子大学を卒業見込みの者
- (2) 学部 3 年後期までの GPA (通算) が、2.6 以上である者 (編入学した者も同じ)
- (3) 本学専任教員の推薦がある者
- (4) 出願時において学費を滞納していない者

選考方法

人間生活科学専攻、言語文化学専攻、現代社会研究専攻は、口述試験および提出書類等を総合して判定します。

臨床心理学専攻は、グループ・ディスカッション (要旨の記述を含む)、口述試験および提出書類等を総合して判定します。

試験科目および試験日時

試験日 令和 3 年 7 月 17 日 (土)

試験当日は、試験開始 20 分前までに当日掲示で案内する控室に入室してください。

専攻・専修	口述試験
人間生活科学専攻	健康・栄養科学専修
	生活環境学専修
	保育・教育学専修
言語文化学専攻	日本文学専修
	英語文学・英語教育専修
	国際文化専修
現代社会研究専攻	情報コミュニケーション専修
	臨床社会学専修
専攻	グループ・ディスカッション (要旨の記述を含む) および口述試験
臨床心理学専攻	

出願書類

※印の書類については、本学所定用紙を使用してください。

出願書類	所定用紙	出願書類の準備	
1 入学願書 (A 票)※ 写真票 (B 票)※ 受験票 (C 票)※	①、⑤	出願後の専攻・専修の変更は不可	
2 学業成績証明書	—	開封無効 発行責任者が厳封したもの 編入学している場合、編入学前の成績証明書もあわせて提出	成績証明書と卒業見込証明書が1枚で証明されているものでも可
3 卒業見込証明書	—	本学が証明しているもの	
4 推薦書※	⑥	開封無効。本学専任教員が記述したもの 1通	
5 入学検定料 (検定料振込依頼書・ 領収書 [D、E 票])※	⑤	35,000円 納入期間：令和3年6月28日(月)～7月7日(水) 入学検定料を振り込まないで出願した場合、出願書類は受理しません。 納入方法 入学検定料は日本国内の金融機関または日本国内の各コンビニエンスストアで納入できます。 金融機関での納入の場合 写真票・受験票・振込依頼書・振込領収書 (B～E 票) に必要事項を記入のうえ、 切り離さずに日本国内の金融機関の窓口から電信扱いで振り込んでください。 ゆうちょ銀行・郵便局、インターネット、ATM からの振り込みはできません。 振り込み後に金融機関から B、C、E 票を受け取り、C、E 票に「金融機関取扱店 収納印」が押印されていることを確認してください。 押印されていないものは無効 となります。 なお、E 票は本人が保管しておいてください。 コンビニエンスストアでの納入の場合 「セブン-イレブン」、「ローソン」、「ミニストップ」、「ファミリーマート」の日本 国内の各コンビニエンスストアで納入できます。 コンビニエンスストアで発行される「入学検定料収納証明書」を C 票に貼付して ください。D、E 票の提出は不要です。詳細は10ページを参照してください。	成績証明書と卒業見込証明書が1枚で証明されているものでも可
6 希望研究課題と その内容 1部	—	各専攻・専修の指定に従い、パソコンまたは自筆 にて作成してください。(記入例参照) 人間生活科学専攻、現代社会研究専攻 A4用紙縦、横書き、1枚 日本文学専修 A4用紙横、縦書き、40字×40行程度 (1枚) 英語文学・英語教育専修、国際文化専修 A4用紙縦、横書き、日本語：800字程度または 英文：400語程度 臨床心理学専攻 A4用紙縦、横書き、40字×40行 (2枚以内)	<記入例> <p>志願する専攻・専修 志願者氏名</p> <p>希望研究課題または 卒業論文（研究）の構想 ○○○○○○○</p> <p>研究内容 _____</p>
7 卒業論文・卒業研究の 構想 1部 (注1)	—	各専攻・専修の指定に従い、パソコンまたは自筆 にて作成してください。(記入例参照) 人間生活科学専攻、現代社会研究専攻 A4用紙縦、横書き、3枚以内 日本文学専修 A4用紙横、縦書き、40字×40行程度 (1枚) 英語文学・英語教育専修、国際文化専修 A4用紙縦、横書き、日本語：1,600字程度または 英文：400語程度 臨床心理学専攻 A4用紙縦、横書き、40字×40行 (2枚以内)	
8 住民票の写し 【外国籍の受験者のみ】	—	本人在住の市区町村役場発行で、在留資格と在留期間が記載されたもの。 マイナンバー（個人番号）の記載がないもの。3ヶ月以内に発行されたものに限る。 外国人登録証、在留カードのコピーは不可。 登録していない者は、パスポート（氏名、国籍、パスポートNo、発行年月日記載の部分） のコピーでも可	

(注1) 卒業論文・卒業研究がない方は、「卒業論文なし」と記入した A4 用紙を提出してください。

出願上の注意

- (1) 入学検定料未納または出願書類未提出の場合、出願受付できません。
 - (2) 出願締切日までに到着しなかった出願書類は受理しません。なお、出願期間前に到着した出願書類は、出願期間開始日まで本学にて保管します。
 - (3) 出願書類に不備がある場合は、受付できないことがありますので注意してください。また、出願要件確認のため、前ページ記載以外の書類を提出していただくことがあります。出願書類等に関する本学からの連絡には、速やかにその指示に従ってください。
 - (4) 受験希望者は、本学ホームページに掲載されている授業科目の概要等を熟読し、志望専攻・専修の特徴についてよく理解したうえで出願してください。また、入学後に希望する課題研究が可能か、各専攻・専修が実施する進学説明会やオープンキャンパス等の個別相談等で事前に確認してください。
 - (5) 出願時に志望する専攻・専修を選択し、入学願書に明記してください。出願後の変更はできません。
 - (6) 出願書類に虚偽の記載内容があった場合は、受験を無効とし、入学を取り消すことがあります。
 - (7) 入学検定料および出願書類は、いかなる事情があっても返還しません。
 - (8) 氏名は戸籍に記載されているものを記入してください。電算処理において表記できない文字は、合格通知書等で文字が置き換えられるか、カタカナ等で表記されることがあります。
- 外国籍の方が通称名を用いる場合は、住民票に記載されている通称名に限ります。

受験票

試験日当日に試験場で交付します。身分が証明できるもの（学生証、運転免許証など）を持参してください。

試験場および出願先

入学検定料を納入後、出願書類を出願先窓口に直接提出するか、簡易書留速達（市販の角形2号封筒（240×332mm））またはレターパックプラスで郵送してください。その際、表面に「大学院入学願書在中」と朱書きしてください。

専攻	試験場	出願先
人間生活科学専攻、言語文化学専攻	千代田キャンパス	〒102-8357 東京都千代田区三番町12番地 大妻女子大学 広報・入試センター 入試グループ
現代社会研究専攻*、臨床心理学専攻	多摩キャンパス	〒206-8540 東京都多摩市唐木田2丁目7番地1 大妻女子大学 教育・学事支援センター 教育・学事支援グループ

* 現代社会研究専攻情報コミュニケーション専修の主な履修地は千代田キャンパスですが、試験場および出願先は多摩キャンパスとなりますので、ご注意ください。

受験に関する注意事項

(1) 集合時間

試験開始20分前までに所定の控室に入室し、係員の指示に従ってください。控室は当日掲示にてお知らせします。交通状況を考えて早めに行動してください。

(2) 遅刻・欠席

遅刻した場合は、係員の指示に従ってください。公共交通機関の事故等により試験開始時刻に間に合わない場合や、やむを得ず欠席する場合は、集合時間までに受験する専攻・専修の試験場まで必ず連絡してください。なお、災害や事故等により試験場付近の公共交通機関に大幅な遅延が発生した場合等は、試験時間を繰り下げることがあります。

(3) 持ち物

- ① 筆記用具を持参してください。
- ② 試験室内に時計はありませんので、必要な方は腕時計（時刻だけを表示するものに限る）を持参してください。
- ③ 携帯電話等の通信機器は、試験場に入る前にアラーム設定を解除し、電源を切ってカバン等にしまってください。これらを時計として使用することはできません。
- ④ 臨床心理学専攻の受験者は、昼食を各自で持参してください。

(4) 学校保健安全法で出席の停止が定められている感染症に関する注意事項

試験当日、学校保健安全法で出席の停止が定められている感染症（新型コロナウイルス、インフルエンザ、麻疹、水痘等）に罹患し治癒していない場合は、他の受験生や監督者等への感染のおそれがありますので、原則として受験をご遠慮願います。ただし、病状により医師において伝染のおそれがないと認めた場合は、この限りではありません。

修士課程 社会人特別選抜

趣旨

近年、科学技術の進展は著しく、社会情勢の変化に伴い、社会人の学習の機会を一層拡大して創造性豊かな人材を育成することが求められています。このような要請に応え、本学大学院の社会人特別選抜では、意欲的な社会人を積極的に受け入れ、高度な学識の修得と研究能力の向上を図ることを目的としています。

また、職業を有している事情等により、通常の修業年限を超えて一定の期間にわたり計画的に履修し修了することを希望する者のために、その計画的な履修を認める「長期履修学生制度」を導入し、社会人の様々な学習需要に対して、柔軟に学習機会を提供し、一層の受け入れを促進しようとするものです。

さらに、この選抜により入学した有職者に対しては「大学院設置基準第14条に定める教育方法の特例」による教育を実施することとします。

入学者選抜の基本方針

大学卒業後の社会人としての経歴などを斟酌し、各専修の教育方針に適合した人物であるか提出書類、小論文および口述試験により志願者の能力・適性・学習意欲等を総合して評価する。

募集人員（男女共修）

研究科	専攻・専修	募集人員
人間文化研究科	人間生活科学専攻	健康・栄養科学専修 生活環境学専修 保育・教育学専修
	言語文化学専攻	日本文学専修 英語文学・英語教育専修 国際文化専修
		情報コミュニケーション専修
	現代社会研究専攻	臨床社会学専修
	定員 12名のうち若干名	
	定員 8名のうち若干名	
	定員 6名のうち若干名	

出願要件

以下(1)または(2)のいずれかの要件に該当する者

- (1) 以下①～⑧のいずれかの要件に該当し、その要件を満たした後、令和4年3月31日までに2年以上経過している者
 - ① 大学を卒業した者
 - ② 外国において、学校教育における16年の課程を修了した者
 - ③ 外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修することにより当該外国の学校教育における16年の課程を修了した者
 - ④ 大学改革支援・学位授与機構により学士の学位を授与された者
 - ⑤ 我が国において、外国の大学の課程（その修了者が当該外国の学校教育における16年の課程を修了したとされるものに限る。）を有するものとして当該外国の学校教育制度において位置付けられた教育施設であって、文部科学大臣が別に指定するものの当該課程を修了した者
 - ⑥ 外国の大学その他の外国の学校（その教育研究活動等の総合的な状況について、当該外国の政府又は関係機関の認証を受けた者による評価を受けたもの又はこれに準ずるものとして文部科学大臣が別に指定するものに限る。）において、修業年限が3年以上ある課程を修了すること（当該外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修することにより当該課程を修了することおよび当該外国の学校教育制度において位置付けられた教育施設であって前号の指定を受けたものにおいて課程を修了することを含む。）により、学士の学位に相当する学位を授与された者
 - ⑦ 専修学校の専門課程（修業年限が4年以上であることその他の文部科学大臣が定める基準を満たすものに限る。）で文部科学大臣が別に指定するものを文部科学大臣が定める日以後に修了した者
 - ⑧ 文部科学大臣の指定した者
- (2) 本学大学院において、個別の入学資格審査により、「大学を卒業し、2年以上経過した者と同等以上の学力がある」と認めた者で、令和4年3月31日までに24歳に達した者
 - ※ 上記(2)の該当者は、個別の入学資格審査を行いますので、5ページ「個別の入学資格審査」を参照し、手続してください。
 - ※ 外国人留学生等は本入試を受験することはできません。外国人留学生入学試験で受験してください。

選考方法

- (1) 口述試験、小論文および提出書類等を総合して判定します。
- (2) 志望する専攻・専修が指定した試験科目を必ず受験してください。指定の要件に欠ける場合（試験科目のうち1科目でも受験しなかった場合）は、受験放棄とみなし、不合格とします。

試験科目および試験日時

試験日 令和3年7月17日（土）

試験当日は、試験開始20分前までに当日掲示で案内する控室に入室してください。

専攻・専修		筆記試験 10:00～12:00	口述試験 13:00～
人間生活科学専攻	健康・栄養科学専修	小論文 (専修に関する領域)	口述試験
	生活環境学専修		
	保育・教育学専修		
言語文化学専攻	日本文学専修	小論文 (専修に関する領域)	口述試験
	英語文学・英語教育専修		
	国際文化専修		
現代社会研究専攻	情報コミュニケーション専修	小論文 (情報コミュニケーションおよび関連領域)	
	臨床社会学専修	小論文 (社会学および関連領域)	

出願書類

※印の書類については、本学所定用紙を使用してください。

★印について、改姓などにより入学願書の氏名と異なる場合、同一人物であることを証明する書類も必要です。

「出願上の注意」(9)を必ず確認してください。

出願書類	所定用紙	出願書類の準備
1 入学願書（A票）※ 写真票（B票）※ 受験票（C票）※	①、③、⑤	出願後の専攻・専修の変更は不可 成績証明書と卒業証明書が1枚で証明されているものでも可
2 出身大学の成績証明書★	—	開封無効 発行責任者が厳封したもの 出身大学に編入学している場合、編入学前の成績証明書もあわせて提出
3 卒業証明書★	—	出身大学が証明しているもの
4 入学検定料 (検定料振込依頼書・領収書〔D、E票〕)※	⑤	35,000円 納入期間：令和3年6月28日（月）～7月7日（水） 入学検定料を振り込まないで出願した場合、出願書類は受理しません。 納入方法 入学検定料は日本国内の金融機関または日本国内の各コンビニエンスストアで納入できます。 金融機関での納入の場合 写真票・受験票・振込依頼書・振込領収書（B～E票）に必要事項を記入のうえ、切り離さずに日本国内の金融機関の窓口から電信扱いで振り込んでください。ゆうちょ銀行・郵便局、インターネット、ATMからの振り込みはできません。振り込み後に金融機関からB、C、E票を受け取り、C、E票に「金融機関取扱店収納印」が押印されていることを確認してください。押印されていないものは無効となります。なお、E票は本人が保管しておいてください。 コンビニエンスストアでの納入の場合 「セブン-イレブン」、「ローソン」、「ミニストップ」、「ファミリーマート」の日本国内の各コンビニエンスストアで納入できます。 コンビニエンスストアで発行される「入学検定料収納証明書」をC票に貼付してください。D、E票の提出は不要です。詳細は10ページを参照してください。

5 希望研究課題とその内容 1 部	—	各専攻・専修の指定に従い、パソコンまたは自筆にて作成してください。(記入例参照) 人間生活科学専攻、現代社会研究専攻 A4用紙縦、横書き、1枚 日本文学専修 A4用紙横、縦書き、40字×40行程度(1枚) 英語文学・英語教育専修、国際文化専修 A4用紙縦、横書き、日本語：800字程度または英文：400語程度	<p>＜記入例＞</p> <table border="1"> <tr> <td>志願する専攻・専修</td><td>志願者氏名</td></tr> <tr> <td>希望研究課題</td><td>○○○○○○○</td></tr> <tr> <td>研究内容</td><td>_____</td></tr> <tr> <td></td><td>_____</td></tr> </table>	志願する専攻・専修	志願者氏名	希望研究課題	○○○○○○○	研究内容	_____		_____
志願する専攻・専修	志願者氏名										
希望研究課題	○○○○○○○										
研究内容	_____										

6 受験承諾書※ 【人間生活科学専攻該当者のみ】(注1)	⑦	本学所定の用紙 開封無効 所属長が厳封したもの									
7 長期履修学生申込書※ 【該当者のみ】(注2)	⑧	本学所定の用紙 「出願上の注意」(注3)を必ず確認してください。									
8 推薦書【任意】(注3)	—	A4横書き、書式自由									
9 住民票の写し 【外国籍の受験者のみ】	—	本人在住の市区町村役場発行で、在留資格と在留期間が記載されたもの。 マイナンバー（個人番号）の記載がないもの。3ヶ月以内に発行されたものに限る。 外国人登録証、在留カードのコピーは不可。 登録していない者は、パスポート（氏名、国籍、パスポートNo、発行年月日記載の部分）のコピーでも可									
10 ①「学位証書」を認証した書類 ②「卒業証明書」および「成績証明書」を認証した書類 【中国の大学出身者のみ】(注4)	—	①中国教育部学位与研究生教育发展中心(CDGDC)が発行する 学位証書の認証書(中文) CDGDCのWebサイト(http://www.cdgdc.edu.cn/)にアクセスし、CDGDCから本学に直接認証書類が送信されるよう手続してください。(電子認証報告メール送信先は gs.nyushi@ml.otsuma.ac.jp) なお、志願者自身がCDGDCから直接受けとり、本学に提出した場合は無効となりますので、ご注意ください。 ②中国教育部学歴認証センター(CHSI)が発行する 卒業証明書および成績証明書の認証書類(どちらも英文) CHSIのWebサイト(日本代理機構 http://www.chsi.jp/ または https://www.chsi.com.cn/)にアクセスし、CHSIから本学に直接認証書類が送付されるよう手続してください。なお、志願者自身がCHSIから直接受け取り、本学に提出した場合は無効となりますので、ご注意ください。									

(注1) 現在在職中で、入学後も引き続き在職する方は、勤務先の所属長からの承諾を得た上で提出してください。入学前に退職する方は不要です。提出の有無を入学願書の所定の欄に記入してください。

(注2) 長期履修制度を希望する方は、入学願書の該当欄に明記のうえ提出してください。

(注3) 勤務先の所属長あるいは出身大学の指導教員からの推薦書を提出してください。(任意提出)

(注4) 発行に時間を要する場合がありますので、余裕をもって書類の申請手続を行ってください。

出願上の注意

- (1) 入学検定料未納または出願書類未提出の場合、出願受付できません。
- (2) 出願締切日までに到着しなかった出願書類は受理しません。なお、出願期間前に到着した出願書類は、出願期間開始日まで本学にて保管します。
- (3) 出願書類に不備がある場合は、受付できないことがありますので注意してください。また、出願要件確認のため、前ページ記載以外の書類を提出していただくことがあります。出願書類等に関する本学からの連絡には、速やかにその指示に従ってください。
- (4) 受験希望者は、本学ホームページに掲載されている授業科目の概要等を熟読し、志望専攻・専修の特徴についてよく理解したうえで出願してください。また、入学後に希望する課題研究が可能か、各専攻・専修が実施する進学説明会やオープンキャンパス等の個別相談等で事前に確認してください。
- (5) 出願時に志望する専攻・専修を選択し、入学願書に明記してください。出願後の変更はできません。
- (6) 出願書類に虚偽の記載内容があった場合は、受験を無効とし、入学を取り消すことがあります。
- (7) 入学検定料および出願書類は、いかなる事情があっても返還しません。
- (8) 氏名は戸籍に記載されているものを記入してください。電算処理において表記できない文字は、合格通知書等で文字が置き換えられるか、カタカナ等で表記されることがあります。
- 外国籍の方が通称名を用いる場合は、住民票に記載されている通称名に限ります。
- (9) 改姓などにより、入学願書の氏名と異なる氏名の書類がある場合は、同一人物のものであることを証明する書類を提出してください。[旧姓と新姓の両方が記載されている住民票や戸籍抄本等。マイナンバー（個人番号）の記載がないもの]
- (10) 出願要件(1)④により学位を授与された方は、「学位授与証明書」を提出してください。
- (11) 個別の入学資格審査で提出している書類がある場合は、再提出不要です。（出願書類2、3、5、10）
- (12) 有職者の方は、本学大学院の受験および入学後のことについて事前に所属機関の責任者とよく相談しておいてください。
- (13) 必ず出願前に志望専攻・専修に問い合わせて、志望する専修の代表者もしくは研究分野の指導教授と出願前に相談してください。その際は、「長期履修学生制度」、「大学院設置基準第14条に定める教育方法の特例の適用」、「科目等履修生」等の希望についても確認してください。事前相談した日と担当した教員名および各制度の希望の有無は、入学願書に明記してください。（次ページ「その他」参照）

受験票

試験日当日に試験場で交付します。身分が証明できるもの（運転免許証など）を持参してください。

試験場および出願先

入学検定料を納入後、出願書類に記載の書類を簡易書留速達（市販の角形2号封筒（240×332mm））またはレターパックプラスで下記の「出願先」に記載の送付先に郵送してください。その際、表面に「大学院入学願書在中」と朱書きしてください。事務窓口での受付はしません。

専攻	試験場	出願先
人間生活科学専攻、言語文化学専攻	千代田キャンパス	〒102-8357 東京都千代田区三番町12番地 大妻女子大学 広報・入試センター 入試グループ
現代社会研究専攻*	多摩キャンパス	〒206-8540 東京都多摩市唐木田2丁目7番地1 大妻女子大学 教育・学事支援センター 教育・学事支援グループ

* 現代社会研究専攻情報コミュニケーション専修の主な履修地は千代田キャンパスですが、試験場および出願先は多摩キャンパスとなりますので、ご注意ください。

受験に関する注意事項

(1) 集合時間

試験開始20分前までに所定の控室に入室し、係員の指示に従ってください。控室は当日掲示にてお知らせします。交通状況を考えて早めに行動してください。

(2) 遅刻・欠席

遅刻した場合は、係員の指示に従ってください。試験開始から30分以内の遅刻に限り受験を認めますが、試験時間の延長はしません。公共交通機関の事故等により試験開始時刻に間に合わない場合や、やむを得ず欠席する場合は、

集合時間までに受験する専攻・専修の試験場まで必ず連絡してください。なお、災害や事故等により試験場付近の公共交通機関に大幅な遅延が発生した場合等は、試験時間を繰り下げることがあります。

(3) 持ち物

- ① 筆記用具および昼食は各自で持参してください。
- ② 試験室内に時計はありませんので、必要な方は腕時計（時刻だけを表示するものに限る）を持参してください。
- ③ 携帯電話等の通信機器は、試験場に入る前にアラーム設定を解除し、電源を切ってカバン等にしまってください。これらを時計として使用することはできません。

(4) 学校保健安全法で出席の停止が定められている感染症に関する注意事項

試験当日、学校保健安全法で出席の停止が定められている感染症（新型コロナウイルス、インフルエンザ、麻疹、水痘等）に罹患し治癒していない場合は、他の受験生や監督者等への感染のおそれがありますので、原則として受験をご遠慮願います。ただし、病状により医師において伝染のおそれがないと認めた場合は、この限りではありません。

○ その他

(1) 修業年限

- ① 修士課程の修業年限は2年です。ただし、長期履修学生は3年または4年です。
- ② 修士課程の最長在学年数は4年です。ただし、休学期間は在学年数に算入しません。

(2) 長期履修学生制度

この社会人特別選抜による入学者には、長期履修学生制度を適用することができます。

長期履修学生とは、あらかじめ自分で最低修業年限を超えた在学年数（3年または4年）を決め、その在学を経て、修了資格（修士の学位）を取得できる制度です。例えば、職業に従事しながら自分のライフスタイルに合わせて柔軟に履修計画を組むことができます。

課程の修了には認められた在学年数以上在学し、所定の授業科目について30単位以上を修得し、かつ、必要な研究指導を受けたうえ、本学の行う修士論文の審査および最終試験に合格することを要します。

なお、1学年あたりの履修単位数は、修業年限が3年の学生にあっては15単位、修業年限が4年の学生にあっては10単位が限度となります。

(3) 大学院設置基準第14条に定める教育方法の特例の適用

この社会人特別選抜により入学した有職者には、大学院設置基準第14条に定める教育方法の特例を適用することができます。

入学の際に、提出された研究計画書を基に、勤務形態に配慮した教育研究体制を採ります。個々の事情に応じて、月曜から金曜までの第6時限（18:00～19:30）および土曜日（9:00～17:50）に授業科目を適宜開講するなど弾力的に対応します。また、電子メールなどを利用し、指導教員に直接アクセスすることにより迅速かつ有効な研究指導を積極的に行うなどの措置を講じ、教育効果の向上を図ります。

【参考：大学院設置基準（昭和49年文部省令第28号）第14条】

大学院の課程においては、教育上特別の必要があると認められる場合には、夜間その他特定の時間又は時期において授業又は研究指導を行う等の適当な方法により教育を行うことができる。

(4) 科目等履修生

この社会人特別選抜による入学手続完了者については、当該専攻の指定した令和3年度後期開講授業科目に限り、科目等履修生として志願し許可された場合、科目等履修生の選考料、登録料および履修料を免除します。なお、入学手続とは別に所定の手続が必要になります。

この科目等履修生として修得した単位は、本学大学院学則に基づき入学前の既修得単位として10単位を超えない範囲で、入学後の本学大学院における授業科目の履修により修得したものとみなすことができます。

修士課程 一般選抜Ⅰ期・Ⅱ期

○ 入学者選抜の基本方針

各専修のアドミッション・ポリシーに準拠した筆記試験（小論文を含む）および希望研究課題や卒業論文（修士論文）に係わる口述試験、並びに提出された書類等を総合して評価する。

○ 募集人員（男女共修）

研究科	専攻・専修	募集人員
人間文化研究科	人間生活科学専攻	定員 12 名のうち若干名
	健康・栄養科学専修	
	生活環境学専修	
	保育・教育学専修	
	言語文化学専攻	定員 8 名のうち若干名
	日本文学専修 英語文学・英語教育専修 国際文化専修	
現代社会研究専攻	情報コミュニケーション専修	定員 6 名のうち若干名
	臨床社会学専修	
臨床心理学専攻		定員 6 名のうち若干名

○ 出願要件

以下(1)～(10)のいずれかの要件に該当する者

- (1) 大学を卒業した者および令和4年3月までに卒業見込みの者
 - (2) 外国において、学校教育における16年の課程を修了した者および令和4年3月までに修了見込みの者
 - (3) 外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修することにより当該外国の学校教育における16年の課程を修了した者および令和4年3月までに修了見込みの者
 - (4) 大学改革支援・学位授与機構により学士の学位を授与された者および令和4年3月までに授与見込みの者
 - (5) 我が国において、外国の大学の課程（その修了者が当該外国の学校教育における16年の課程を修了したとされるものに限る。）を有するものとして当該外国の学校教育制度において位置付けられた教育施設であって、文部科学大臣が別に指定するものの当該課程を修了した者および令和4年3月までに修了見込みの者
 - (6) 外国の大学その他の外国の学校（その教育研究活動等の総合的な状況について、当該外国の政府又は関係機関の認証を受けた者による評価を受けたもの又はこれに準ずるものとして文部科学大臣が別に指定するものに限る。）において、修業年限が3年以上ある課程を修了すること（当該外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修することにより当該課程を修了することおよび当該外国の学校教育制度において位置付けられた教育施設であって前号の指定を受けたものにおいて課程を修了することを含む。）により、学士の学位に相当する学位を授与された者
 - (7) 専修学校の専門課程（修業年限が4年以上であることその他の文部科学大臣が定める基準を満たすものに限る。）で文部科学大臣が別に指定するものを文部科学大臣が定める日以後に修了した者および令和4年3月までに修了見込みの者
 - (8) 文部科学大臣の指定した者
 - (9) 大学教育修了までの学校教育の課程が15年間である国において課程を修了した者および令和4年3月までに修了見込みの者で、本学大学院が、所定の単位を優れた成績をもって修得したものと認めた者
 - (10) 本学大学院において、個別の入学資格審査により、「大学を卒業した者と同等以上の学力がある」と認めた者で、令和4年3月31日までに22歳に達している者
- ※ 上記(9)、(10)の該当者は、個別の入学資格審査を行いますので、5ページ「個別の入学資格審査」を参照し、手続してください。
- ※ 外国人留学生等は本入試を受験することはできません。外国人留学生入学試験で受験してください。

○ 選考方法

- (1) 人間生活科学専攻、言語文化学専攻、現代社会研究専攻は、筆記試験および口述試験の成績、提出書類等の審査結果を総合して判定します。
臨床心理学専攻は、筆記試験およびグループ・ディスカッション（要旨の記述を含む）、口述試験の成績、提出書類等を総合して判定します。
- (2) 志望する専攻・専修が指定した試験科目を必ず受験してください。指定の要件に欠ける場合（試験科目のうち1科目でも受験しなかった場合）は、受験放棄とみなし、不合格とします。

試験科目および試験日時

試験日 I期 令和3年10月2日(土)

II期 令和4年2月19日(土)

試験当日は、試験開始20分前までに当日掲示で案内する控室に入室してください。

専攻・専修		筆記試験		口述試験 13:00~
		9:00~10:45 ※日本文学専修は9:00~10:30	11:00~12:00	
人間科学専攻	健康・栄養科学専修	専修に関係した専門科目	英語 ※辞書参照可（電子辞書を除く）	口述試験
	生活環境学専修			
	保育・教育学専修			
言語文化学専攻	日本文学専修	日本文学ないし 日本語学に関する小論文	英語、中国語のうちから 1か国語選択 ※辞書参照可（電子辞書を除く）	口述試験
	英語文学・英語教育専修	英米文学・英語学・英語教育学	英語による小論文 ※辞書参照可（電子辞書を除く）	
	国際文化専修	国際文化に関する小論文	英語、中国語のうちから 1か国語選択 ※辞書参照可（電子辞書を除く）	
現代社会専攻	情報コミュニケーション専修	小論文 (情報コミュニケーションおよび 関連領域)	英語 ※辞書参照可（電子辞書を除く）	口述試験
	臨床社会学専修	小論文 (社会学および関連領域)		

専攻	9:00~10:00	10:15~11:15	11:30~12:15	13:30~
臨床心理学専攻	筆記試験（外国語）	筆記試験（専門科目）	グループ・ディスカッション (要旨の記述を含む)	口述試験
	英語 ※辞書参照可（電子辞書を除く）	臨床心理学 および関連領域		

受験に関する注意事項

(1) 集合時間

試験開始20分前までに所定の控室に入室し、係員の指示に従ってください。控室は当日掲示にてお知らせします。交通状況を考えて早めに行動してください。

(2) 遅刻・欠席

遅刻した場合は、係員の指示に従ってください。試験開始から30分以内の遅刻に限り受験を認めますが、試験時間の延長はしません。公共交通機関の事故等により試験開始時刻に間に合わない場合や、やむを得ず欠席する場合は、集合時間までに受験する専攻・専修の試験場まで必ず連絡してください。なお、災害や事故等により試験場付近の公共交通機関に大幅な遅延が発生した場合等は、試験時間を繰り下げることがあります。

(3) 持ち物

- ① 筆記用具および昼食は各自で持参してください。
- ② 辞書の参照を認められている科目で辞書を使用する場合は、各自で持参してください。
- ③ 試験室内に時計はありませんので、必要な方は腕時計（時刻だけを表示するものに限る）を持参してください。
- ④ 携帯電話等の通信機器は、試験場に入る前にアラーム設定を解除し、電源を切ってカバン等にしまってください。これらを時計として使用することはできません。

(4) 学校保健安全法で出席の停止が定められている感染症に関する注意事項

試験当日、学校保健安全法で出席の停止が定められている感染症（新型コロナウイルス、インフルエンザ、麻疹、水痘等）に罹患し治癒していない場合は、他の受験生や監督者等への感染のおそれがありますので、原則として受験をご遠慮願います。ただし、病状により医師において伝染のおそれがないと認めた場合は、この限りではありません。

出願書類

※印の書類については、本学所定用紙を使用してください。

★印について、改姓などにより入学願書の氏名と異なる場合、同一人物であることを証明する書類も必要です。

「出願上の注意」(9)を必ず確認してください。

出願書類	所定用紙	出願書類の準備	
1 入学願書 (A 票)※ 写真票 (B 票)※ 受験票 (C 票)※	①、②、⑤	出願後の専攻・専修の変更は不可	
2 出身大学の成績証明書★	—	開封無効 発行責任者が厳封したもの 出身大学に編入学している場合、編入学前の成績証明書もあわせて提出	成績証明書と卒業(見込)証明書が1枚で証明されているものでも可
3 卒業(見込)証明書★	—	出身大学が証明しているもの	
4 入学検定料 (検定料振込依頼書・領収書 [D、E 票])※	⑤	<p>35,000円 納入期間 I 期：令和3年9月6日(月)～9月16日(木) II 期：令和4年1月9日(日)～1月19日(水)</p> <p>入学検定料を振り込みないで出願した場合、出願書類は受理しません。</p> <p>納入方法</p> <p>入学検定料は日本国内の金融機関または日本国内の各コンビニエンスストアで納入できます。</p> <p>金融機関での納入の場合</p> <p>写真票・受験票・振込依頼書・振込領収書 (B～E 票) に必要事項を記入のうえ、切り離さずに日本国内の金融機関の窓口から電信扱いで振り込んでください。 ゆうちょ銀行・郵便局、インターネット、ATM からの振り込みはできません。 振り込み後に金融機関から B、C、E 票を受け取り、C、E 票に「金融機関取扱店収納印」が押印されていることを確認してください。押印されていないものは無効となります。なお、E 票は本人が保管しておいてください。</p> <p>コンビニエンスストアでの納入の場合</p> <p>「セブン-イレブン」、「ローソン」、「ミニストップ」、「ファミリーマート」の日本国内の各コンビニエンスストアで納入できます。 コンビニエンスストアで発行される「入学検定料収納証明書」を C 票に貼付してください。D、E 票の提出は不要です。詳細は10ページを参照してください。</p>	<記入例>
5 希望研究課題とその内容 1 部	—	<p>各専攻・専修の指定に従い、パソコンまたは自筆にて作成してください。(記入例参照)</p> <p>人間生活科学専攻、現代社会研究専攻 A4 用紙縦、横書き、1枚</p> <p>日本文学専修 A4 用紙横、縦書き、40字×40行程度 (1枚)</p> <p>英語文学・英語教育専修、国際文化専修 A4 用紙縦、横書き、日本語：800字程度または英文：400語程度</p> <p>臨床心理学専攻 A4 用紙縦、横書き、40字×40行 (2枚以内)</p>	
6 卒業論文の要旨 またはそれに代わる小論文の要旨 1 部 (注1)	—	<p>各専攻・専修の指定に従い、パソコンまたは自筆にて作成してください。(記入例参照)</p> <p>人間生活科学専攻、現代社会研究専攻 A4 用紙縦、横書き、3枚以内</p> <p>日本文学専修 A4 用紙横、縦書き、40字×40行程度 (1枚)</p> <p>英語文学・英語教育専修、国際文化専修 A4 用紙縦、横書き、日本語：1,600字程度または英文：400語程度</p> <p>臨床心理学専攻 A4 用紙縦、横書き、40字×40行 (2枚以内)</p>	<p>志願する専攻・専修 志願者氏名</p> <p>希望研究課題 または卒業論文の要旨 ○○○○○○○</p> <p>研究内容または要旨 _____</p>
7 住民票の写し 【外国籍の受験者のみ】	—	本人在住の市区町村役場発行で、在留資格と在留期間が記載されたもの。 マイナンバー（個人番号）の記載がないもの。3ヶ月以内に発行されたものに限る。 外国人登録証、在留カードのコピーは不可。 登録していない者は、パスポート（氏名、国籍、パスポートNo.、発行年月日記載の部分）のコピーでも可	

8 ①「学位証書」を認証した書類 ②「卒業証明書」および「成績証明書」を認証した書類 【中国の大学出身者のみ】(注2)	—	①中国教育部学位与研究生教育发展中心(CDGDC)が発行する 学位証書の認証書(中文) CDGDCのWebサイト(http://www.cdgdc.edu.cn/)にアクセスし、CDGDCから本学に直接認証書類が送信されるよう手続きしてください。(電子認証報告メール送信先はgs.nyushi@ml.otsuka.ac.jp)なお、志願者自身がCDGDCから直接受けとり、本学に提出した場合は無効となりますので、ご注意ください。 ②中国教育部学歴認証センター(CHSI)が発行する 卒業証明書および成績証明書の認証書類(どちらも英文) CHSIのWebサイト(日本代理機構 http://www.chsi.jp/ または https://www.chsi.com.cn/)にアクセスし、CHSIから本学に直接認証書類が送付されるよう手続きしてください。なお、志願者自身がCHSIから直接受け取り、本学に提出した場合は無効となりますので、ご注意ください。
---	---	--

- (注1) 出願時に卒業論文作成中の方は「卒業論文の構想」を1部提出してください。
卒業論文がない方はそれに代わる小論文を、そのいずれもない方は、「卒業論文／小論文なし」と記入したA4用紙を提出してください。
- (注2) 発行に時間を要する場合がありますので、余裕をもって書類の申請手続を行ってください。

出願上の注意

- (1) 入学検定料未納または出願書類未提出の場合、出願受付できません。
- (2) 出願締切日までに到着しなかった出願書類は受理しません。なお、出願期間前に到着した出願書類は、出願期間開始日まで本学にて保管します。
- (3) 出願書類に不備がある場合は、受付できないことがありますので注意してください。また、出願要件確認のため、前ページ記載以外の書類を提出していただくことがあります。出願書類等に関する本学からの連絡には、速やかにその指示に従ってください。
- (4) 受験希望者は、本学ホームページに掲載されている授業科目の概要等を熟読し、志望専攻・専修の特徴についてよく理解したうえで出願してください。また、入学後に希望する課題研究が可能か、各専攻・専修が実施する進学説明会やオープンキャンパス等の個別相談等で事前に確認してください。
- (5) 出願時に志望する専攻・専修を選択し、該当する専修については選択受験科目を入学願書に明記してください。
出願後の変更はできません。
- (6) 出願書類に虚偽の記載内容があった場合は、受験を無効とし、入学を取り消すことがあります。
- (7) 入学検定料および出願書類は、いかなる事情があっても返還しません。
- (8) 氏名は戸籍に記載されているものを記入してください。電算処理において表記できない文字は、合格通知書等で文字が置き換えられるか、カタカナ等で表記されることがあります。
外国籍の方が通称名を用いる場合は、住民票に記載されている通称名に限ります。
- (9) 改姓などにより、入学願書の氏名と異なる氏名の書類がある場合は、同一人物のものであることを証明する書類を提出してください。[旧姓と新姓の両方が記載されている住民票や戸籍抄本等。マイナンバー(個人番号)の記載がないもの]
- (10) 出願要件(4)による出願のうち、すでに学位を授与されている方は「学位授与証明書」を、学位授与を申請中の方は「学位授与申請受理証明書」を提出してください。
- (11) 個別の入学資格審査で提出している書類がある場合は、再提出不要です。(出願書類2、3、5、6、8)
- (12) 有職者の方は、本学大学院の受験および入学後のことについて事前に所属機関の責任者とよく相談しておいてください。

受験票

試験日当日に試験場で交付します。身分が証明できるもの（学生証、運転免許証など）を持参してください。

試験場および出願先

入学検定料を納入後、**出願書類**に記載の書類を簡易書留速達（市販の角形2号封筒（240×332mm））またはレターパックプラスで下記の「出願先」に記載の送付先に**郵送**してください。その際、表面に「大学院入学願書在中」と朱書きしてください。事務窓口での受付はしません。

専攻	試験場	出願先
人間生活科学専攻、言語文化学専攻	千代田キャンパス	〒102-8357 東京都千代田区三番町12番地 大妻女子大学 広報・入試センター 入試グループ
現代社会研究専攻*、臨床心理学専攻	多摩キャンパス	〒206-8540 東京都多摩市唐木田2丁目7番地1 大妻女子大学 教育・学事支援センター 教育・学事支援グループ

* 現代社会研究専攻情報コミュニケーション専修の主な履修地は千代田キャンパスですが、試験場および出願先は多摩キャンパスとなりますので、ご注意ください。

修士課程 外国人留学生入学試験Ⅰ期・Ⅱ期

○ 入学者選抜の基本方針

本大学院が定める出願要件を満たした上で、本大学院の建学の精神を理解し、各専修の教育方針に適合する外国人学生を、筆記試験（小論文を含む）および口述試験により総合して評価する。

○ 募集人員（男女共修）

研究科	専攻・専修	募集人員	
人間文化研究科	人間生活科学専攻	健康・栄養科学専修 生活環境学専修 保育・教育学専修	定員 12名のうち若干名 定員 8名のうち若干名 定員 6名のうち若干名 定員 6名のうち若干名
	言語文化学専攻	日本文学専修 英語文学・英語教育専修 国際文化専修	
		情報コミュニケーション専修	
		臨床社会学専修	
	現代社会研究専攻	臨床心理学専攻	

○ 出願要件

日本国以外の国籍を有し、以下(1)～(5)のいずれかの要件に該当する者で、入学時に「出入国管理及び難民認定法」に定める「留学」の在留資格を取得できる者

- (1) 日本の大学・学部を卒業した者あるいは令和4年3月までに卒業見込みの者
 - (2) 外国において、学校教育における16年の課程を修了した者あるいは令和4年3月までに修了見込みの者
 - (3) 外国の大学その他の外国の学校（その教育研究活動等の総合的な状況について、当該外国の政府又は関係機関の認証を受けた者による評価を受けたもの又はこれに準するものとして文部科学大臣が別に指定するものに限る。）において、修業年限が3年以上である課程を修了すること（当該外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修することにより当該課程を修了することおよび当該外国の学校教育制度において位置付けられた教育施設であって前号の指定を受けたものにおいて課程を修了することを含む。）により、学士の学位に相当する学位を授与された者
 - (4) 大学教育修了までの学校教育の課程が15年間である国において課程を修了した者あるいは令和4年3月までに修了見込みの者で、本学大学院が、所定の単位を優れた成績をもって修得したものと認めた者
 - (5) 本学大学院において、個別の入学資格審査により、「大学を卒業した者と同等以上の学力がある」と認めた者で、令和4年3月31日までに22歳に達している者
- ※ 上記(4)、(5)の該当者は、個別の入学資格審査を行いますので、5ページ「個別の入学資格審査」を参照し、手続してください。
- ※ 「出入国管理及び難民認定法」に定める在留資格「永住者」もしくは平和条約国籍離脱者等入管特例法に定める「特別永住者」は本入試での受験はできません。一般選抜で受験してください。
- ※ I期入試において、すでに日本国内に居住し、「留学」以外の在留資格で受験を希望する方は、事前に入試グループ（千代田）にご連絡ください。
- ※ II期入試に出願する場合は、在留資格「留学」を有していることが必要です。

○ 選考方法

- (1) 人間生活科学専攻、言語文化学専攻、現代社会研究専攻は、筆記試験および口述試験の成績、提出書類等の審査結果を総合して判定します。
臨床心理学専攻は、筆記試験およびグループ・ディスカッション（要旨の記述を含む）、口述試験の成績、提出書類等を総合して判定します。
- (2) 志望する専攻・専修が指定した試験科目を必ず受験してください。指定の要件に欠ける場合（試験科目のうち1科目でも受験しなかった場合）は、受験放棄とみなし、不合格とします。

試験科目および試験日時

試験日 I期 令和3年10月2日（土）

II期 令和4年2月19日（土）

試験当日は、試験開始20分前までに当日掲示で案内する控室に入室してください。

専攻・専修		筆記試験		口述試験 13:00～
		9:00～10:45 ※日本文学専修は9:00～10:30	11:00～12:00	
人間生活専攻	健康・栄養科学専修	専修に関係した専門科目 (日本語による設問に対し日本語での解答)	英語 (専修に関係した英文を読み日本語での解答) ※辞書参照可（電子辞書を除く）	口述試験
	生活環境学専修			
	保育・教育学専修			
言語文化学専攻	日本文学専修	日本文学ないし 日本語学に関する小論文	英語による小論文 (英語を母語とする者は日本語による小論文) ※辞書参照可（電子辞書を除く）	口述試験
	英語文学・英語教育専修	英米文学・英語学・英語教育学		
	国際文化専修	国際文化に関する小論文		
現代社会専攻	情報コミュニケーション専修	小論文 (情報コミュニケーションおよび 関連領域)	英語 ※辞書参照可（電子辞書を除く）	口述試験
	臨床社会学専修	小論文 (社会学および関連領域)		

専攻	9:00～10:00	10:15～11:15	11:30～12:15	13:30～
臨床心理学専攻	筆記試験（外国語）	筆記試験（専門科目）	グループ・ディスカッション (要旨の記述を含む)	口述試験
	英語 ※辞書参照可（電子辞書を除く）	臨床心理学 および関連領域		

受験に関する注意事項

(1) 集合時間

試験開始20分前までに所定の控室に入室し、係員の指示に従ってください。控室は当日掲示にてお知らせします。交通状況を考えて早めに行動してください。

(2) 遅刻・欠席

遅刻した場合は、係員の指示に従ってください。試験開始から30分以内の遅刻に限り受験を認めますが、試験時間の延長はしません。公共交通機関の事故等により試験開始時刻に間に合わない場合や、やむを得ず欠席する場合は、集合時間までに受験する専攻・専修の試験場まで必ず連絡してください。なお、災害や事故等により試験場付近の公共交通機関に大幅な遅延が発生した場合等は、試験時間を繰り下げることがあります。

(3) 持ち物

- ① 筆記用具および昼食は各自で持参してください。
- ② 辞書の参照を認められている科目で辞書を使用する場合は、各自で持参してください。
- ③ 試験室内に時計はありませんので、必要な方は腕時計（時刻だけを表示するものに限る）を持参してください。
- ④ 携帯電話等の通信機器は、試験場に入る前にアラーム設定を解除し、電源を切ってカバン等にしまってください。

これらを時計として使用することはできません。

(4) 学校保健安全法で出席の停止が定められている感染症に関する注意事項

試験当日、学校保健安全法で出席の停止が定められている感染症（新型コロナウイルス、インフルエンザ、麻疹、水痘等）に罹患し治癒していない場合は、他の受験生や監督者等への感染のおそれがありますので、原則として受験をご遠慮願います。ただし、病状により医師において伝染のおそれがないと認めた場合は、この限りではありません。

出願書類

※印の書類については、本学所定用紙を使用してください。

★印について、改姓などにより入学願書の氏名と異なる場合、同一人物であることを証明する書類も必要です。

「出願上の注意」(9)を必ず確認してください。

出願書類	所定用紙	出願書類の準備						
1 入学願書 (A 票)※ 写真票 (B 票)※ 受験票 (C 票)※【日本語】	④、⑤	出願後の専攻・専修の変更は不可						
2 出身大学の成績証明書★ （日本語または英語）	—	開封無効 発行責任者が厳封したもの 出身大学に編入学している場合、編入学前の成績証明書もあわせて提出	成績証明書と卒業(見込)証明書が1枚で証明されているものでも可					
3 卒業（見込）証明書★ （日本語または英語）	—	出身大学が証明しているもの						
4 入学検定料 (検定料振込依頼書・領収書 [D、E 票])※	⑤	<p>35,000円 納入期間 I期：令和3年9月6日(月)～9月16日(木) II期：令和4年1月9日(日)～1月19日(水) 入学検定料を振り込まないで出願した場合、出願書類は受理しません。</p> <p>納入方法 入学検定料は日本国内の金融機関または日本国内の各コンビニエンスストアで納入できます。</p> <p>金融機関での納入の場合 写真票・受験票・振込依頼書・振込領収書 (B～E 票) に必要事項を記入のうえ、切り離さずに日本国内の金融機関の窓口から電信扱いで振り込んでください。 ゆうちょ銀行・郵便局、インターネット、ATM からの振り込みはできません。 振り込み後に金融機関から B、C、E 票を受け取り、C、E 票に「金融機関取扱店 収納印」が押印されていることを確認してください。押印されていないものは無効となります。なお、E 票は本人が保管しておいてください。</p> <p>コンビニエンスストアでの納入の場合 「セブン-イレブン」、「ローソン」、「ミニストップ」、「ファミリーマート」の日本国内の各コンビニエンスストアで納入できます。 コンビニエンスストアで発行される「入学検定料収納証明書」を C 票に貼付してください。D、E 票の提出は不要です。詳細は10ページを参照してください。</p>						
5 希望研究課題とその内容 1 部 【日本語または英語で作成】	—	<p>各専攻・専修の指定に従い、パソコンまたは自筆にて作成してください。(記入例参照)</p> <p>人間生活科学専攻、現代社会研究専攻 A4 用紙縦、横書き、1枚</p> <p>日本文学専修 A4 用紙横、縦書き、40字×40行程度 (1枚)</p> <p>英語文学・英語教育専修、国際文化専修 A4 用紙縦、横書き、日本語：800字程度または英文：400語程度</p> <p>臨床心理学専攻 A4 用紙縦、横書き、40字×40行 (2枚以内)</p>	<p>＜記入例＞</p> <table border="1"> <tr> <td>志願する専攻・専修 志願者氏名</td> </tr> <tr> <td>希望研究課題または 卒業論文の要旨 ○○○○○○○</td> </tr> <tr> <td>研究内容または要旨 _____</td> </tr> <tr> <td>_____</td> </tr> <tr> <td>_____</td> </tr> </table>	志願する専攻・専修 志願者氏名	希望研究課題または 卒業論文の要旨 ○○○○○○○	研究内容または要旨 _____	_____	_____
志願する専攻・専修 志願者氏名								
希望研究課題または 卒業論文の要旨 ○○○○○○○								
研究内容または要旨 _____								

6 卒業論文の要旨 またはそれに代わる 小論文の要旨 1 部 (注1) 【日本語または英語で作成】	—	<p>各専攻・専修の指定に従い、パソコンまたは自筆にて作成してください。(記入例参照)</p> <p>人間生活科学専攻、現代社会研究専攻 A4 用紙縦、横書き、3枚以内</p> <p>日本文学専修 A4 用紙横、縦書き、40字×40行程度 (1枚)</p> <p>英語文学・英語教育専修、国際文化専修 A4 用紙縦、横書き、日本語：1,600字程度または英文：400語程度</p> <p>臨床心理学専攻 A4 用紙縦、横書き、40字×40行 (2枚以内)</p>						
7 日本語能力証明書 (注2) (注3)	—	<p>下記のいずれかの書類を提出してください。</p> <p>①日本語能力証明書※…現在、日本語学校等に通学している者または以前に通学していた者は、日本語学校等で発行してもらうこと。出席状況や「読む・書く・話す・聞く」能力の進度（能力）が項目別に記載されているもの 本学所定用紙は、入試グループ（千代田）へご請求ください。</p> <p>②日本国際教育支援協会が交付した2級またはN2以上の「日本語能力試験(JLPT)認定結果及び成績に関する証明書」</p> <p>③独立行政法人日本学生支援機構が実施する日本留学試験(EJU)の受験票のコピー（または成績通知書のコピー） (I期：2020年11月～2021年6月実施分 II期：2020年11月～2021年11月実施分) ※新型コロナウイルス感染症の影響により、実施が中止となり受験できなかった方は、入試グループ（千代田）へご相談ください。</p>						

8 身元保証書※	⑨	身元保証人は日本に居住し、独立した生計を営んでいる者で、在学期間中の留学生に関するすべての事項について保証できる者 身元保証人が日本語または英語以外の言語で記載する場合は、志願者本人がA4用紙に日本語の訳文を記入し、添付してください。
9 住民票の写し	—	本人在住の市区町村役場発行で、在留資格と在留期間が記載されたもの。 マイナンバー（個人番号）の記載がないもの。3ヶ月以内に発行されたものに限る。 外国人登録証、在留カードのコピーは不可。 登録していない者は、パスポート（氏名、国籍、パスポートNo、発行年月日記載の部分）のコピーでも可
10 ①「学位証書」を認証した書類 ②「卒業証明書」および「成績証明書」を認証した書類 【中国の大学出身者のみ】 ^(注3)	—	①中国教育部学位与研究生教育发展中心(CDGDC)が発行する学位証書の認証書(中文)CDGDCのWebサイト(http://www.cdgdc.edu.cn/)にアクセスし、CDGDCから本学に直接認証書類が送信されるよう手続してください。(電子認証報告メール送信先はgs.nyushi@ml.otsuma.ac.jp)なお、志願者自身がCDGDCから直接受けとり、本学に提出した場合は無効となりますので、ご注意ください。 ②中国教育部学歴認証センター(CHSI)が発行する卒業証明書および成績証明書の認証書類(どちらも英文)CHSIのWebサイト(日本代理機構 http://www.chsi.jp/ または https://www.chsi.com.cn/)にアクセスし、CHSIから本学に直接認証書類が送付されるよう手続してください。なお、志願者自身がCHSIから直接受け取り、本学に提出した場合は無効となりますので、ご注意ください。

- (注1) 出願時に卒業論文作成中の方は「卒業論文の構想」を1部提出してください。
卒業論文がない方はそれに代わる小論文を、そのいずれもない方は、「卒業論文／小論文なし」と記入したA4用紙を提出してください。
- (注2) 日本の大学卒業者（卒業見込者を含む）は、提出不要です。
- (注3) 発行に時間を要する場合がありますので、余裕をもって書類の申請手続を行ってください。

出願上の注意

- (1) 入学検定料未納または出願書類未提出の場合、出願受付できません。
- (2) 出願締切日までに到着しなかった出願書類は受理しません。なお、出願期間前に到着した出願書類は、出願期間開始日まで本学にて保管します。
- (3) 出願書類に不備がある場合は、受付できないことがありますので注意してください。また、出願要件確認のため、前ページ記載以外の書類を提出していただくことがあります。出願書類等に関する本学からの連絡には、速やかにその指示に従ってください。
- (4) 受験希望者は、本学ホームページに掲載されている授業科目の概要等を熟読し、志望専攻・専修の特徴についてよく理解したうえで出願してください。**必ず出願前に志望専攻・専修に問い合わせて、志望する専攻・専修の代表者もしくは研究分野の指導教員と事前相談を行い、事前相談した日と担当した教員名を入学願書に明記してください。**
- (5) 出願時に志望する専攻・専修を選択し、入学願書に明記してください。出願後の変更はできません。
- (6) 出願書類に虚偽の記載内容があった場合は、受験を無効とし、入学を取り消すことがあります。
- (7) 入学検定料および出願書類は、いかなる事情があっても返還しません。
- (8) 氏名について電算処理において表記できない文字は、合格通知書等で文字が置き換えられるか、カタカナ等で表記されることがあります。
- (9) 改姓などにより、入学願書の氏名と異なる氏名の書類がある場合は、同一人物のものであることを証明する書類を提出してください。[旧姓と新姓の両方が記載されている住民票や戸籍抄本等。マイナンバー（個人番号）の記載がないもの]
- (10) 個別の入学資格審査で提出している書類がある場合は、再提出不要です。(出願書類2、3、5、6、7、10)
- (11) **出願書類について、日本語または英語以外で発行されたものには、日本語または英語の訳文を添付してください。訳文は大使館または領事館等の公的機関が証明したもの、もしくは翻訳会社が正式に作成したものとし、志願者本人による訳文は原則として認めません(CDGDCが発行する学生証書の認定書を除く)。**
- (12) 大妻女子大学の大学院における授業は、原則、日本語で行われるので、十分な日本語能力が必要です。なお、本学には予備教育としての日本語教育機関は設置していませんので、入学以前に日本語を習得しておくことが必要です。

受験票

試験日当日に試験場で交付します。身分が証明できるもの（パスポートなど）を持参してください。
なお、ビザ申請等のため受験票が予め必要な場合は、入試グループ（千代田）に連絡してください。

試験場および出願先

入学検定料を納入後、**出願書類**に記載の書類を簡易書留速達（市販の角形2号封筒（240×332mm））またはレターパックプラスで下記の「出願先」に記載の送付先に郵送してください。その際、表面に「大学院入学願書在中」と朱書きしてください。事務窓口での受付はしません。日本国外から出願する場合は、出願期間前に必ず入試グループにご相談ください。

専攻	試験場	出願先
人間生活科学専攻、言語文化学専攻	千代田キャンパス	〒102-8357 東京都千代田区三番町12番地 大妻女子大学 広報・入試センター 入試グループ
現代社会研究専攻*、臨床心理学専攻	多摩キャンパス	〒206-8540 東京都多摩市唐木田2丁目7番地1 大妻女子大学 教育・学事支援センター 教育・学事支援グループ

* 現代社会研究専攻情報コミュニケーション専修の主な履修地は千代田キャンパスですが、試験場および出願先は多摩キャンパスとなりますので、ご注意ください。

博士後期課程 一般選抜

○ 入学者選抜の基本方針

各専修のアドミッション・ポリシーに準拠した筆記試験（小論文を含む）および希望研究課題や卒業論文（修士論文）に係わる口述試験、並びに提出された書類等を総合して評価する。

○ 募集人員（男女共修）

研究科	専攻・専修	募集人員
人間文化研究科	人間生活科学専攻	健康・栄養科学専修
		生活環境学専修
		保育・教育学専修
	言語文化学専攻	日本文学専修
		英語文学・英語教育専修
		国際文化専修

○ 出願要件

以下(1)～(8)のいずれかの要件に該当する者

- (1) 修士の学位又は専門職学位を有する者および令和4年3月までに取得見込みの者
 - (2) 外国において、修士の学位又は専門職学位に相当する学位を授与された者および令和4年3月までに授与見込みの者
 - (3) 外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修し、修士の学位又は専門職学位に相当する学位を授与された者および令和4年3月までに授与見込みの者
 - (4) 我が国において、外国の大学院の課程を有するものとして当該外国の学校教育制度において位置付けられた教育施設であって、文部科学大臣が別に指定するものの当該課程を修了し、修士の学位又は専門職学位に相当する学位を授与された者および令和4年3月までに授与見込みの者
 - (5) 国際連合大学本部に関する国際連合と日本国との間の協定の実施に伴う特別措置法（昭和51年法律第72号）第1条第2項に規定する1972年12月11日の国際連合総会決議に基づき設立された国際連合大学の課程を修了し、修士の学位に相当する学位を授与された者および令和4年3月までに授与見込みの者
 - (6) 学校教育法施行規則第156条第5号の規定による外国の学校等において、大学院設置基準第16条の2に規定する試験及び審査に相当するものに合格し、「修士の学位を有する者と同等以上の学力がある」と認められた者
 - (7) 文部科学大臣の指定した者
 - (8) 本学大学院において、個別の入学資格審査により、「修士の学位又は専門職学位を有する者と同等以上の学力がある」と認めた者で、令和4年3月31日までに24歳に達している者
- ※該当者は、個別の入学資格審査を行いますので、5ページ「個別の入学資格審査」を参照し、手續してください。

選考方法

- (1) 口述試験、学力試験、論文および提出書類等を総合して判定します。
- (2) 志望する専攻・専修が指定した試験科目を必ず受験してください。指定の要件に欠ける場合（試験科目のうち1科目でも受験しなかった場合）は、受験放棄とみなし、不合格とします。

試験科目および試験日時

試験日 令和4年2月19日（土）

試験当日は、試験開始20分前までに当日掲示で案内する控室に入室してください。

専攻・専修	筆記試験（専門科目）		筆記試験（外国語）	口述試験
	9:00～10:45	11:00～12:00	13:00～	
人間生活科学専攻	健康・栄養科学専修		英語（注1） ※辞書参照可（電子辞書を除く）	提出論文 (修士論文およびその他の論文)および希望研究課題を中心とする
	生活環境学専修			
	保育・教育学専修			
言語文化学専攻	英語文学・英語教育専修	英米文学・英語学・英語教育学に関する問題	英語による小論文 ※辞書参照可（電子辞書を除く）	提出論文 (修士論文およびその他の論文)および希望研究課題を中心とする
	国際文化専修	国際文化に関する小論文	英語、中国語のうちから1か国語選択 (外国人留学生の場合は日本語) ※辞書参照可（電子辞書を除く）	

（注1）外国人であり修士論文を英語で執筆している場合は当該論文をもって筆記試験（外国語）に代えることができる。

専攻・専修	筆記試験（専門科目）		口述試験
	9:00～10:30	10:45～	
言語文化学専攻	日本文学専修	日本文学に関する小論文	提出論文 (修士論文およびその他の論文)および希望研究課題を中心とする

受験に関する注意事項

（1）集合時間

試験開始20分前までに所定の控室に入室し、係員の指示に従ってください。控室は当日掲示にてお知らせします。交通状況を考えて早めに行動してください。

（2）遅刻・欠席

遅刻した場合は、係員の指示に従ってください。試験開始から30分以内の遅刻に限り受験を認めますが、試験時間の延長はしません。公共交通機関の事故等により試験開始時刻に間に合わない場合や、やむを得ず欠席する場合は、集合時間までに受験する専攻・専修の試験場まで必ず連絡してください。なお、災害や事故等により試験場付近の公共交通機関に大幅な遅延が発生した場合等は、試験時間を繰り下げることがあります。

（3）持ち物

- ① 筆記用具および昼食は各自で持参してください。
- ② 辞書の参照を認められている科目で辞書を使用する場合は、各自で持参してください。
- ③ 試験室内に時計はありませんので、必要な方は腕時計（時刻だけを表示するものに限る）を持参してください。
- ④ 携帯電話等の通信機器は、試験場に入る前にアラーム設定を解除し、電源を切ってカバン等にしまってください。これらを時計として使用することはできません。

（4）学校保健安全法で出席の停止が定められている感染症に関する注意事項

試験当日、学校保健安全法で出席の停止が定められている感染症（新型コロナウイルス、インフルエンザ、麻疹、水痘等）に罹患し治癒していない場合は、他の受験生や監督者等への感染のおそれがありますので、原則として受験をご遠慮願います。ただし、病状により医師において伝染のおそれがないと認めた場合は、この限りではありません。

出願書類

※印の書類については、本学所定用紙を使用してください。

★印について、改姓などにより入学願書の氏名と異なる場合、同一人物であることを証明する書類も必要です。

「出願上の注意」(9)を必ず確認してください。

出願書類	所定用紙	出願書類の準備	
1 入学願書 (A 票)※ 写真票 (B 票)※ 受験票 (C 票)※	①、②、⑤	出願後の専攻・専修の変更は不可	
2 出身大学院の成績証明書★ (日本語または英語)	—	開封無効 発行責任者が厳封したもの	
3 修了(見込)証明書★ (日本語または英語)	—	出身大学院が証明しているもの	
4 入学検定料 (検定料振込依頼書・ 領収書 [D、E 票])※	⑤	<p>35,000円 納入期間：令和4年1月9日(日)～1月19日(水)</p> <p>入学検定料を振り込まないで出願した場合、出願書類は受理しません。</p> <p>納入方法</p> <p>入学検定料は日本国内の金融機関または日本国内の各コンビニエンスストアで納入できます。</p> <p>金融機関での納入の場合</p> <p>写真票・受験票・振込依頼書・振込領収書 (B～E 票) に必要事項を記入のうえ、切り離さずに日本国内の金融機関の窓口から電信扱いで振り込んでください。 ゆうちょ銀行・郵便局、インターネット、ATM からの振り込みはできません。 振り込み後に金融機関から B、C、E 票を受け取り、C、E 票に「金融機関取扱店 収納印」が押印されていることを確認してください。押印されていないものは無効となります。なお、E 票は本人が保管しておいてください。</p> <p>コンビニエンスストアでの納入の場合</p> <p>「セブン-イレブン」、「ローソン」、「ミニストップ」、「ファミリーマート」の日本国内の各コンビニエンスストアで納入できます。 コンビニエンスストアで発行される「入学検定料収納証明書」を C 票に貼付してください。D、E 票の提出は不要です。詳細は10ページを参照してください。</p>	
5 希望研究課題とその 内容 1 部	—	<p>各専攻・専修の指定に従い、パソコンまたは自筆にて作成してください。(記入例参照)</p> <p>人間生活科学専攻 A4 用紙縦、横書き、1枚</p> <p>日本文学専修 A4 用紙横、縦書き、40字×40行程度 (1枚)</p> <p>英語文学・英語教育専修、国際文化専修 A4 用紙縦、横書き、日本語：800字程度または英文：400語程度</p>	<p>志願する専攻・専修 志願者氏名</p> <p>希望研究課題または 修士論文の要旨 ○○○○○○○</p> <p>研究内容または要旨 _____</p>
6 修士論文の要旨 5 部 (注1)	—	<p>各専攻・専修の指定に従い、パソコンまたは自筆にて作成してください。(記入例参照)</p> <p>人間生活科学専攻 A4 用紙縦、横書き (2,000字～2,800字)</p> <p>日本文学専修 A4 用紙横、縦書き、40字×40行程度 (1枚)</p> <p>英語文学・英語教育専修、国際文化専修 A4 用紙縦、横書き、日本語：1,600字程度または英文：800語程度</p>	
7 修士論文(写) 2 部 (注1)(注2)	—	修士論文以外に発表した論文があればその写しも 2 部	
8 住民票の写し 【外国籍の受験者のみ】	—	本人在住の市区町村役場発行で、在留資格と在留期間が記載されたもの マイナンバー(個人番号)の記載がないもの 3ヶ月以内に発行されたものに限る 外国人登録証・在留カードのコピーは不可 登録していない者は、パスポート(氏名、国籍、パスポート No.、発行年月日記載の部分)のコピーでも可	

9 ①「学位証書」を認証した書類 ②「修了証明書」および「成績証明書」を認証した書類 【中国の大学出身者のみ】(注3)	—	①中国教育部学位与研究生教育发展中心(CDGDC)が発行する学位証書の認証書(中文)CDGDCのWebサイト(http://www.cdgdc.edu.cn/)にアクセスし、CDGDCから本学に直接認証書類が送信されるよう手続してください。(電子認証報告メール送信先はgs.nyushi@ml.otsuma.ac.jp)なお、志願者自身がCDGDCから直接受けとり、本学に提出した場合は無効となりますので、ご注意ください。 ②中国教育部学歴認証センター(CHSI)が発行する修了証明書および成績証明書の認証書類(どちらも英文)CHSIのWebサイト(日本代理機構 http://www.chsi.jp/ または https://www.chsi.com.cn/)にアクセスし、CHSIから本学に直接認証書類が送付されるよう手続してください。なお、志願者自身がCHSIから直接受け取り、本学に提出した場合は無効となりますので、ご注意ください。
---	---	--

(注1) 修士論文を持たない場合は学会等に発表した論文の要旨5部と写し2部を提出してください。

(注2) 本学大学院人間文化研究科同専攻修了見込みの方は提出不要です。

(注3) 発行に時間を要する場合がありますので、余裕をもって書類の申請手続を行ってください。

出願上の注意

- (1) 入学検定料未納または出願書類未提出の場合、出願受付できません。
- (2) 出願締切日までに到着しなかった出願書類は受理しません。なお、出願期間前に到着した出願書類は、出願期間開始日まで本学にて保管します。
- (3) 出願書類に不備がある場合は、受付できないことがありますので注意してください。また、出願要件確認のため、前ページ記載以外の書類を提出していただくことがあります。出願書類等に関する本学からの連絡には、速やかにその指示に従ってください。
- (4) 必ず出願前に志望専攻・専修に問い合わせて、志望する専修の代表者もしくは研究分野の指導教授と事前相談を行い、事前相談した日と担当した教員名を入学願書に明記してください。
- (5) 出願時に志望する専攻・専修を選択し、入学願書に明記してください。出願後の変更はできません。
- (6) 出願書類に虚偽の記載内容があった場合は、受験を無効とし、入学を取り消すことがあります。
- (7) 入学検定料および出願書類は、いかなる事情があっても返還しません。
- (8) 氏名は戸籍に記載されているものを記入してください。電算処理において表記できない文字は、合格通知書等で文字が置き換えられるか、カタカナ等で表記されることがあります。
外国籍の方が通称名を用いる場合は、住民票に記載されている通称名に限ります。
- (9) 改姓などにより、入学願書の氏名と異なる氏名の書類がある場合は、同一人物のものであることを証明する書類を提出してください。[旧姓と新姓の両方が記載されている住民票や戸籍抄本等。マイナンバー(個人番号)の記載がないもの]
- (10) 個別の入学資格審査で提出している書類がある場合は、再提出不要です。(出願書類2、3、5、6、7、9)
- (11) 有職者の方は、本学大学院の受験および入学後のことについて事前に所属機関の責任者とよく相談しておいてください。
- (12) 出願書類について、日本語または英語以外で発行されたものには、日本語または英語の訳文を添付してください。訳文は大使館または領事館等の公的機関が証明したもの、もしくは翻訳会社が正式に作成したものとし、志願者本人による訳文は原則として認めません(CDGDCが発行する学位証書の認証書を除く)。
- (13) 人間生活科学専攻の口述試験については、提出論文および希望研究課題の発表の後、試問を行います。機器(スライドプロジェクター、OHP、OHC(資料提示装置)、PC等)が必要な場合は、必ず出願時に入学願書に明記してください。

受験票

試験日当日に試験場で交付します。身分が証明できるもの(学生証、運転免許証など)を持参してください。

試験場および出願先

入学検定料を納入後、出願書類に記載の書類を簡易書留速達(市販の角形2号封筒(240×332mm))またはレターパックプラスで下記の「出願先」に記載の送付先に郵送してください。その際、表面に「大学院入学願書在中」と朱書きしてください。事務窓口での受付はしません。

専攻	試験場	出願先
人間生活科学専攻、言語文化学専攻	千代田キャンパス	〒102-8357 東京都千代田区三番町12番地 大妻女子大学 広報・入試センター 入試グループ

令和4年度入試実施における新型コロナウイルス感染症対応について

本学では、受験生の皆さまの健康と安全面に細心の注意を払い、感染症予防策を講じた上で入学試験を実施いたします。各入学試験におきましては、学生募集要項のとおりの実施を前提としておりますが、今後の新型コロナウイルス感染症（COVID-19）の感染状況により、日程および選抜方法に変更が生じる場合があります。試験実施に関する情報は、隨時本学ホームページでお知らせしますので、受験前に必ずご確認ください。

また、日頃から、手洗い・手指消毒、うがい、咳エチケットの徹底、身体的距離の確保、「三つの密」の回避などを行うとともに、バランスのとれた食事、適度な運動、休養、睡眠など体調管理に心がけ入学試験に臨んでください。

なお、受験生の皆さまは以下の点にご留意、ご協力ををお願いいたします。

1 医療機関での受診

発熱・咳、倦怠感、呼吸器症状、関節の痛み等の症状がある受験生はあらかじめ医療機関で受診し、指示に従ってください。

2 受験できない場合

感染症（新型コロナウイルス、インフルエンザ、麻疹、水痘等）に罹患し、試験日までに医師が治癒したと診断していない方や、試験日直前に保健所等から濃厚接触者に該当するとされた方、試験当日37.5度以上の熱がある方は感染拡大防止の観点から受験できません。

該当する受験生は試験当日の集合時間までに本学入試グループまでご連絡ください。その後の対応についてご説明します。連絡無く欠席した場合は、通常の欠席として取り扱います。

3 試験当日における対応について

試験当日を含め、定期的な検温を実施いただき、必ず体調の確認を行ってください。

- ① 試験場に入場する際、非接触型体温計による検温を実施します。検温で37.5度以上の熱がある場合は受験できません。また、37.5度までの熱はないものの、発熱や咳等の症状のある受験生はその旨を試験場の本学教職員に申し出てください。
- ② 感染予防対策のため、試験場内では昼食時以外は常にマスクを着用してください。なお、本人確認のため試験中に試験監督者が指示したときは一時的にマスクを外していただきます。試験場内ではマスクの廃棄はできませんので各自自宅へ持ち帰ってください。本学の試験監督者及び面接試験担当者は感染予防のため、マスクを着用の上、必要に応じてフェイスシールドまたは飛沫防止パネルで対応します（試験科目にグループ・ディスカッションがある場合は、当日受験生の皆さんにフェイスシールドを配付しますので装着の上、試験に臨んでください）。事情によりマスク着用が困難な方は、事前に本学入試グループまでご連絡ください。
- ③ 試験場出入口、試験室等にアルコール消毒液を設置しますので入退出の際は手指消毒にご協力ください。
- ④ 本学では換気システムが作動しておりますが、適切な環境維持のため、窓やドアの開放を行います。必要に応じて上着やひざかけで体温調節ができるようにしてください。その際、漢字・英文字・地図等がプリントされている上着等は避けてください。
- ⑤ 試験会場で食堂の営業等は行いません。必要に応じて昼食を持参し、自席で食事をとってください。

問い合わせ先：大妻女子大学大学院

広報・入試センター 入試グループ

03-5275-0404

M E M O

キャンパス案内

◆千代田キャンパス



- ①大学校舎A棟～D棟
- ②本館E棟
(1階:入試グループ)
- ③本館F棟
(G階:広報・募集グループ)
- ④大学校舎G棟
- ⑤大学校舎H棟
- ⑥大学校舎別館(J棟)
- ⑦大学校舎K棟
- ⑧図書館棟・大妻女子大学博物館
- ⑨大妻中学・高等学校校舎
- ⑩大妻コタカ記念会館

【交通案内】

△JR 中央・総武線 市ヶ谷駅下車 徒歩約10分
(各駅停車)

△地下鉄 東京メトロ有楽町線
東京メトロ南北線
都営新宿線
東京メトロ半蔵門線
東京メトロ東西線
都営新宿線

市ヶ谷駅下車 徒歩約7分
(A3出口)

半蔵門駅下車 徒歩約5分
(5番出口)

九段下駅下車 徒歩約12分
(2番出口)

【所在地】

東京都千代田区三番町12番地

◆多摩キャンパス

- ①1号館
- ②2号館(学生会館)
- ③3号館
- ④4号館(図書館棟) (1階:教育・学事支援グループ)
- ⑤5号館(体育館棟)
- ⑥6号館
- ⑦7号館
- ⑧大妻多摩中学・高等学校校舎

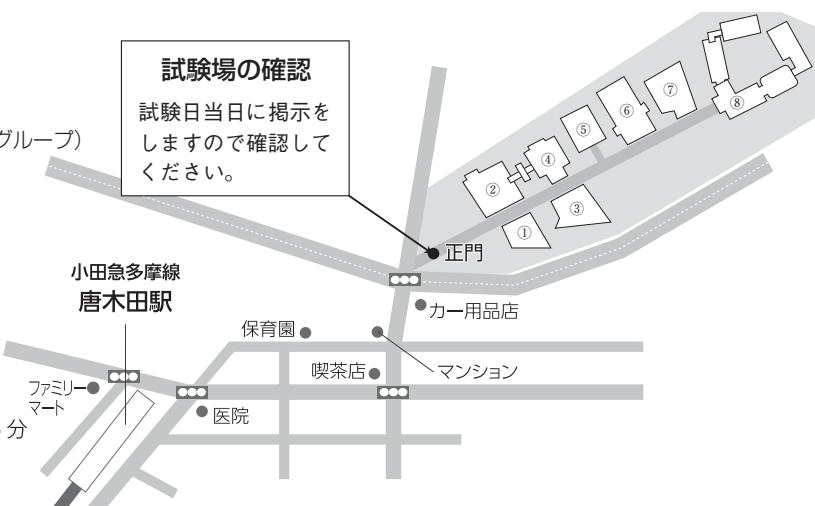
試験場の確認
試験日当日に掲示を
しますので確認して
ください。

【交通案内】

△小田急多摩線 唐木田駅下車 徒歩約5分

【所在地】

東京都多摩市唐木田2丁目7番地1



受付時間	入試全般		入試グループ(千代田) TEL (03) 5275-0404
	授業内容等	人間生活科学専攻 言語文化学専攻	教育支援グループ(千代田) TEL (03) 5275-6061
千代田: 平日 8:30～16:40 土曜日 8:30～13:10		現代社会研究専攻 臨床心理学専攻	教育・学事支援グループ(多摩) TEL (042) 372-9988
多摩: 平日 8:50～17:00 土曜日 8:50～13:30	奨学金、学生寮等	奨学金、学生寮等	学生支援グループ(千代田) TEL (03) 5275-6071
	授業料等	授業料等	財務グループ(千代田) TEL (03) 5275-6031

※「各専攻・専修問い合わせ先一覧」は4ページを参照してください。